

山 梨 県 立 北 杜 高 等 学 校

1 教育方針

教育目標：「自己実現」

自己実現を目指すために

- (1) 学ぶ意欲 (2) 問題解決能力 (3) 個性豊かな人間性 を育む。

学校の特徴

- 美しい自然に恵まれた落ち着いた学習環境と充実した教育設備
- 「普通科」「総合学科」2学科制により、生徒の多様な興味・関心・個性を進路実現につなげる教育課程
- 生徒一人一人を大切にす、丁寧な指導
 - ・幅広い選択科目、習熟度別少人数授業、教育相談体制が充実している。
 - ・総合学科：生物資源系列、環境工学系列、総合情報ビジネス系列、福祉ライフデザイン系列の4系列による多様な授業展開により、自分の得意分野を見極め、専門性を高める。
 - ・普通科：夏季課外講座、小論文講座等を活用し、基礎から発展レベルまで学力向上を図り、大学進学等の進路実現を目指す。
 - ・普通科理数コース：上記対策に加え、夏季宿泊学習会、春季登校学習会、理数コース集会等をととして、難関大学進学等の進路実現を目指す。
 - ・北杜市との包括的連携事業及び地域の関係機関との交流による体験型の授業や行事をととして、次世代を担う地域リーダーとなる人材を育成する。
 - ・部活動をととして、「技術向上」とともに「人間的成長」を目指す。運動部、文化部ともに多くの部が県大会で上位入賞し、関東大会や全国大会に出場している。

2 志願してほしい生徒像

- 本校全体として（2学科共通）
 - ・本校を志願する動機や目的が明確である者
 - ・基本的生活習慣及び学習内容が中学校3年間をととして十分身に付いている者
 - ・将来に向けた夢や目標を見つけるために、様々なことにチャレンジし、その実現に向けて努力しようとする者
 - ・自分との対話、また自分を取り巻くあらゆるものごととの対話を重ねる中で、自ら課題を見つけ、自ら学ぼうとする意欲を持つ者
- 普 通 科
進学を目指し、自己の持つ能力を最大限に伸ばすために粘り強く努力できる者

〈普 通 科 理数コース〉
社会の様々な問題に興味を持ち、将来にわたり学問的探究を続け、社会の発展に貢献しようとする強い意志を持つ者
- 総合学科
実習・実験を通して自分の個性を伸ばし、社会課題の解決に向けて、自ら進んで学習に取り組もうとする者

3 前期募集選抜方法

(1) 募集定員に対する募集率

- 普 通 科 40%以内（理数コースも同様）
総合学科 50%以内

(2) 出願の条件

- ①条件A 志願してほしい生徒像に一致し、中学校の学習活動において優れた成績を収め、入学後も継続して努力できる者
- ②条件B 志願してほしい生徒像に一致するとともに、スポーツまたは文化活動において顕著な実績を有し、入学後も継続して意欲的に活動する意志がある者

(3) 面接

実 施 の ね ら い	実施形態等	検査時間
志望動機、興味・関心・意欲、多彩な能力、社会課題に対する関心を 確認する。	個人面接	10分程度

(4) 本校で定める検査

検 査 方 法	検 査 内 容
特色適性検査	条件 A で出願した受検者の全員に対して実施する。 資料をもとにして、読解力、分析力、数的処理力、表現力等を問う。 また、読解力表現力には英語による記述が含まれることがある。(時間：50分)
特 技	条件 B で出願した受検者に対して実施する。 実績を証明する「活動実績報告書」等による書類審査を行う。

(5) 選抜資料比重

区 分	調査書	面 接	所 見	特色適性 検 査	特 技	備 考
普 通 科 条件 A	45	30	5	20	—	
総合学科 条件 A	45	30	5	20	—	
普 通 科 条件 B	35	30	5	—	30	前期募集人員の2/5程度
総合学科 条件 B	35	30	5	—	30	前期募集人員の2/5程度

※調査書の「学習の記録」「特別活動の記録」等については第1学年から第3学年までを対象とする。

※「学習の記録」については、各学年の成績を平等に評価し、国語、社会、数学、理科、英語については評定をそれぞれ2倍、その他の教科の評定を1倍する。

(6) 提出書類等

- ①提出書類 独自様式「活動実績報告書」
- ②添付書類 活動実績を証明する書類の写し(賞状、新聞記事等)
- ③書類の入手方法 5月下旬頃より本校ホームページからダウンロードできる。

(7) その他

普通科理数コースの選抜

普通科全体で入学許可予定者を決定した後、理数コースの指定を行う。

なお、コース希望者で指定に漏れた場合は次のとおりとする。

普通科を希望する場合は、普通科への入学許可予定者とする。

普通科を希望しない場合は、入学許可予定者とししない。

山 梨 県 立 韮 崎 高 等 学 校

1 教育方針

【校訓】 「百折不撓」 何度失敗しても志を変えない不屈の精神

【教育方針】 「人間を育てる」

【指導重点】

- 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な実現を図り、確かな学力の育成に努める
- 他機関と連携した教育活動を通じて生徒の人間性の育成に努める
- すべての教育活動を通じてたくましく、しなやかな心をもった生徒の育成に努める

【グラデュエーション・ポリシー】（育成を目指す資質・能力に関する方針）

- 確かな学力、幅広い知識と教養
- グローバル社会に対応できる力
 - コミュニケーション能力、積極性、柔軟性
 - 異文化および自国文化に対する理解と尊重
- イノベーション人材として活躍できる力
 - 創造性、プレゼンテーション能力、協働力、チャレンジ精神
- 全人的な人格
 - あきらめず、主体的に物事に取り組む態度（百折不撓・文武両道）
 - 責任感、使命感、規範意識

【カリキュラム・ポリシー】（教育課程の編成及び実施に関する方針）

- 確かな学力の育成
 - ・少人数教育、習熟度別教育の実践
 - ・評価方法の工夫
 - ・ICT教育の充実
- 健やかな心身の育成
 - ・他者との関わりの中で人間性を磨く活動
 - ・部活動や学校行事による健全な心身の育成
- 学びに向かう力と人間性の醸成
 - ・グループによる教科横断的な課題研究の推進
 - ・水平、垂直連携による広い視野の育成

2 志願してほしい生徒像

【アドミッション・ポリシー】（入学者の受け入れに関する方針）

＜普通科＞

- 1 本校で学びたいという強い希望があり、将来実現させたい夢や目標を持っている生徒
- 2 基本的な学力と生活習慣を身につけ、各種活動に主体的に取り組んできている生徒
- 3 社会に貢献しようとする意思を持ち、仲間と協働して課題解決のできる生徒

＜文理科＞

- 1 本校で学びたいという強い希望があり、将来実現させたい夢や目標を持っている生徒
- 2 基本的な学力と学習習慣を身につけ、各種活動に主体的に取り組んできている生徒
- 3 知的好奇心と探究心を持ち、リーダーシップをとりながら、仲間と協働して課題解決ができる生徒
- 4 グローバルな視野に立って課題解決に取り組むことのできる生徒

3 前期募集選抜方法

(1) 募集定員に対する募集率

普通科 30%以内

文理科 30%以内

(2) 出願の条件

<普通科>

本校の「教育方針」をよく理解し、「志願してほしい生徒像」にあてはまる生徒で、次の条件A、条件Bのいずれかにあてはまる生徒

条件A…明確で高い目標をもち、大学進学など自らの進路実現のために努力できる生徒

条件B…次の種目においてⅠ～Ⅲのいずれかにあてはまる実績を残し、入学後も同じ種目の部活動で活動する強い意志をもって、学業と両立させながら努力できる生徒

種目… サッカー(男)、バスケットボール(女)、バレーボール(女)、陸上(男女)

実績

- Ⅰ 県大会以上の大会で4位以上の成績をあげた個人、または4位以上の成績をあげた団体の中心選手として活躍した生徒
- Ⅱ 県選抜選手、県優秀選手、またはそれと同等のレベルと認められる生徒
- Ⅲ 上記(ⅠⅡ)にはあてはまらないが、公式大会で中心選手として活躍した生徒

<文理科>

本校の「教育方針」をよく理解し、「志願してほしい生徒像」にあてはまる生徒で、高い進路目標の実現を目指して、努力することができる生徒

(3) 面接

実施のねらい	実施形態	検査時間
本校を志望する動機と、学習への興味・関心・意欲、高校生活への抱負、将来の希望などを確認	個別面接	10分程度

(4) 本校で定める検査

検査方法	検査内容
特色適性検査	時間：50分 特記事項：文章や資料などを読み、ものの見方や考え方を述べる
特 技	「活動実績報告書」による書類審査（普通科の条件Bにより志願する生徒のみ）

(5) 選抜資料比重

区分	調査書	面接	所見	特色適性検査	特技	備考
普通科条件A	45	20	5	30	—	
普通科条件B	40	20	5	20	15	前期募集人員の40%程度
文理科	50	15	5	30	—	

※調査書の「学習の記録」については、第1学年から第3学年までの必修9教科の評定を対象とし、国語、社会、数学、理科、英語の評定は2倍します。

また、1学年の評定、2学年の評定、3学年の評定の比は、1：1：2とします。

(6) 提出書類等

普通科の条件Bにより志願する生徒は、次の①②を提出してください。

①提出書類：本校所定の「活動実績報告書」

②添付書類：実績を証明する書類のコピー

最も上位の成績について、賞状、新聞記事、大会プログラム等のコピーを添付してください。団体競技の場合は、メンバー表など本人の出場が分かる書類も添付してください。どれが最上位の成績か判断できない場合は、複数の書類を添付してもかまいません。サイズはいずれもA4とします。

③書類の入手方法

「活動実績報告書」は、9月1日（月）以降本校ホームページからダウンロードできます。

山 梨 県 立 韮 崎 工 業 高 等 学 校

1 教育方針

本校の目指す姿は「総合的に工業技術を学ぶ」ことであり6学科（電子機械科・電気科・情報技術科・環境化学科・システム工学科・制御工学科）を一括で募集します。教育目標は「豊かな人間性とたくましい身体を育み、拓かれゆく未来科学に対応できる知識・技能・技術を持った自律的・創造的・実践的産業人の育成」であります。すなわち本校で目指しているのは、基礎・基本の充実を図り、地域企業との連携のもと、より高度な知識・技術を身につけさせるとともに、心身を鍛え、粘り強く自力で問題解決できる工業のスペシャリストを育成することです。

(1) 真理と道徳を愛する心を涵養する。

人間としての基本的な倫理観や規範意識を体得させ、社会人となるための自覚と責任感を育む。

(2) 心身の健康を保持し増進させる。

自他の生命を尊重し、生涯にわたりスポーツと文化を愛好し、自ら進んで体力の向上を図るとともに心を磨き、明朗で活力あふれる心身をつくる姿勢を養う。

(3) 社会に貢献し得る工業技術を習得させる。

工業に関する基礎・基本となる知識と技能・技術を総合的に身につけ、創造力と実践力を養い、次世代の地域産業を担う工業のスペシャリストとなる礎を築かせる。

本校は6学科を備えた総合的な工業の専門高校として、全学科を一括で募集し、総合選択制等の教育体系を施行しています。生徒の興味・関心、適性や将来の進路希望に即したフレキシブルな科目選択ができる新しい教育システムを整え、同時に工業の様々な分野の先端技術に触れ、新しい技術を複合的に身につける教育を展開します。さらに、工業高校としての専門性を追究し、各種資格取得指導の充実に努めています。

2 志願してほしい生徒像

志望の動機・理由が明確で、将来の進路目標がしっかりしており、入学後も学習や部活動に積極的に取り組む意欲があり、次のいずれかに該当する者

- (1) 基本的な生活習慣を身につけており、中学校での学習内容を理解し、ものづくりや科学技術に興味・関心がある者
- (2) 数学・理科や科学技術分野などを得意とし、大学等への進学をめざす者
- (3) 優れた個性や能力を活かし、スポーツ・文化活動・ものづくりの豊かな活動経験をもとに入学後も積極的・継続的にその活動続ける意志がある者

3 前期募集選抜方法

(1) 募集定員に対する募集率

全学科一括 40%以内

(2) 出願の条件

工業科A 学習に対する興味・関心が高い生徒

工業科B 本校に関係するスポーツ・文化活動・ものづくりにおいて特技を有し、入学後も積極的・継続的にその活動続ける意志がある生徒 [特技]

工業科C スポーツ・文化活動・ものづくりに興味・関心が高く、入学後も積極的・継続的にその活動続ける意志がある生徒 [個性表現]

(3) 面接

実施のねらい	実施形態	検査時間
本校への志望動機や思考力、判断力、表現力など工業高校における学習に必要な資質を持っているかを判定する。	個別面接	15分程度

(4) 本校で定める検査

検査方法	検査内容
特色適性検査	時間：50分 特記事項：ものづくりや科学技術に関する考え方や適性を記述により判断する。
特 技	【工業科B】 実績として提出された証明書等の書類審査を行う。
個性表現	【工業科C】 5分程度の発表・表現を行う。

※ 個性表現については、実績や技術より、発表の仕方や表現内容を評価し、興味・関心・意欲等を重視する。

(5) 選抜資料比重

区 分	調査書	面接	所 見	特色適性検査	特 技	個性表現
工業科A	50	25	10	15	—	—
工業科B	30	25	10	15	20	—
工業科C	30	25	10	15	—	20

※ 調査書の取り扱いについて

- ・学習の記録については、第1学年から第3学年の必修9教科を評価の対象とする。
- ・各学年の評定の比率は「1年：2年：3年＝1：1：2」とする。
- ・欠席の記録、行動の記録、特別活動の記録、校外活動の記録、その他特記事項についても評価の対象とする。

※ 出願時に「A」、「B」、「C」のいずれかの出願区分を選択する。

(6) 提出書類等

①提出書類

- ・工業科B 蕤工高様式【工業科B】 特技受検報告書
- ・工業科C 蕤工高様式【工業科C】 個性表現受検申請書

②添付書類

- ・工業科B 実績を証明する書類（賞状、認定証や新聞記事等のコピー：A4版）
もしくは中学校長による実績を証明する書類（形式自由：A4版）

③書類の入手方法

- ・本校ホームページからダウンロードできます。また、電話等での依頼にも応じます。

山 梨 県 立 甲 府 第 一 高 等 学 校

1 教育方針

- (1) 勉学に打ち込み、文化・芸術・スポーツに親しむとともに、幅広い教養と論理的な思考力を身に付け、主体的に課題を解決できる生徒を育成します。
- (2) 社会のグローバル化に対応できる国際的な視野とコミュニケーション能力を身に付け、社会のため、人のために貢献できる生徒を育成します。

2 志願してほしい生徒像

- (1) 学習意欲と主体性 学習意欲があり、何事にも主体的に取り組むことができる生徒
- (2) 多様性の尊重 様々な背景や経験を持つ生徒を受け入れ、他者と協働できる生徒
- (3) 社会への関心 社会に目を向け、人のために行動しようと思っている生徒

3 前期募集選抜方法

(1) 募集定員に対する募集率

普通科	20%以内
探究科	30%以内

(2) 出願の条件

普通科：「志願してほしい生徒像」の各項目に当てはまり、次の条件A・条件Bのいずれかに該当する生徒

条件A 学習習慣が十分身に付いており、各教科の学習に優れた成績を収めた生徒

条件B 本校での学習に適応できる学力を有し、文化・芸術・スポーツ分野において優れた実績または能力を持ち、入学後もその活動と同様の活動を行うことで、（注）本校の部活動を、継続・発展させる強い意志のある生徒

（注）：ここでいう、本校の部活動とは以下のものである

応援団吹奏楽部 アーチェリー部 野球部 サッカー部 空手部 陸上部

探究科：「志願してほしい生徒像」の各項目に当てはまり、各教科の発展的な学習にも意欲的に取り組むとともに、社会の諸課題に主体的に目を向け、問題解決に向けての探究活動を通して、国際的な視野を広げ、論理的な思考力、コミュニケーション能力等を身に付けたいと考えている生徒

(3) 面接

実施のねらい	実施形態等	検査時間
志願理由書をもとに、中学校生活の状況を 知り、高校生活への適性を見ます。	個別面接	10分程度

※ただし、志願者数によっては集団面接になることもあります。

(4) 本校で定める検査

検査方法	検査内容
特色適性検査	時間：普通科60分程度、探究科60分程度
特 技	実績を証明する資料等による書類審査 等

(5) 選抜資料比重

区 分	調査書	面 接	所 見	特色 適性検査	特 技	備考
普通科 条件A	50	10	5	35	—	前期募集人員の 50%程度
普通科 条件B	40	10	5	15	30	前期募集人員の 50%程度
探究科	50	10	5	35	—	

学習の記録については、1学年から3学年の必須9教科の評定を対象とし、評定合計を算出する際は、1学年の評定、2学年の評定、3学年の評定の比を、1：1：2とします。

(6) 提出書類等

普通科 条件A

特別な提出書類・添付書類はありません。

普通科 条件B

①提出書類 活動実績報告書

②添付書類 実績を証明する資料（賞状、新聞記事等）

③書類の入手方法 9月1日より本校ホームページよりダウンロードできます。

探究科 特別な提出書類・添付書類はありません。ただし、「志願理由書」の「1 入学を希望する理由」の中に、入学後に探究したい社会課題とその理由を記入してください。

山 梨 県 立 甲 府 西 高 等 学 校

1 教育方針

「自己を知り 自己を深める」の校訓のもと、120年以上にわたる伝統の上に、新たな飛躍を目指しています。また、単位制普通科の特性を生かして、生徒の皆さんの自己実現を応援します。

- (1) 個別最適な学びや協働的な学び、探究的な学びなどをおとして主体的に学ぶ力を育成します。
- (2) グローバル化の進展やデジタル化による社会の変革など、時代の変化に対応した教育活動を展開します。
- (3) 学習と部活動の両立を支援し、活力に満ちた学校づくりを推進します。
- (4) 教育相談体制の充実と情報共有を図り、個に応じた指導を推進します。
- (5) 家庭や地域、関係機関との連携を深め、本校教育活動の発展を図ります。
- (6) 健康と安全への理解を深め、学習環境と教育設備の整備に努めます。

2 志願してほしい生徒像

- ・納得のいくまで深く考える姿勢をもって、自己の知識や教養をひろめていくことに努める者
- ・本校を志望する目的が明確で、知性、身体、心のバランスを大切にした生活を送ろうとする者
- ・信念をもって挑戦する姿勢を大事にし、自己の将来を自ら切り拓こうとする意欲をもつ者

3 前期募集選抜方法

(1) 募集定員に対する募集率

普通科 30%以内

(2) 出願の条件

「志願してほしい生徒像」の各項目に該当し、さらに次の普通科A、普通科B、普通科Cのいずれかに該当する者

普通科A 中学校の学習活動において優れた成績を収めた者

普通科B 中学校の学習成績が優秀で、スポーツ・文化等で個人または団体の中心として卓越した実績や能力を有し、入学後も次に示す本校での部活動^(※1)を通して、その活動を継続・発展させようとする強い意欲のある者

普通科C 中学校の学習成績が優秀で、卓越した英語力を有し^(※2)、国際バカロレアの教育プログラム等を通して、自らの学びを充実させようとする意欲のある者

(※1) 本校での部活動とは、以下のものを指す；

野球部、バスケットボール部(男)、体操部(器械)、吹奏楽部、音楽部(合唱)、美術部

(※2) 卓越した英語力とは、CEFRのB1以上のことを指し、それを証明する資格検定試験の結果を有していることをいう。詳細は、次の表を参照のこと。ただし、中学校時代に取得したものとする。

検定試験名	スコア等
実用英語技能検定	2級以上合格
GTEC (Basic/Advanced/CBT)	スコア 960 以上
ケンブリッジ英語検定	スコア 140 以上
IELTS	バンド 5.0 以上 (IELTSについては、本校ではバンド5.0以上を「卓越した英語力」とみなします。)
TOEFL iBT	スコア 42 以上
TOEIC (L&W/S&W)	スコア 1150 以上

※普通科A、普通科B、普通科Cは出願時に願書に記入して申告します。

(3) 面接

実施のねらい	実施形態等	検査時間
志望動機、目的意識、意欲・関心・態度、理解力、表現力、探究心等を確認します。	普通科A 個別面接 (ただし、出願者数により集団面接とすることがあります。)	普通科A 15分程度 (集団面接の場合、検査時間は30分程度です。)
	普通科B 集団面接	普通科B 30分程度
	普通科C 個別面接 (日本語による面接を行います。)	普通科C 15分程度

(4) 本校で定める検査

検査方法	検査内容
特色適性検査	普通科A 時間：60分
特 技	普通科B 「普通科B申告書」及び関係書類による書類審査
個性表現	普通科C 英語によるプレゼンテーション 時間：10分以内 ※プレゼンテーションのテーマ、方法、評価項目等については8月下旬を目処に本校ホームページで公表します。

(5) 選抜資料比重

区 分	調査書	面接	所 見	特色適性検査	特 技	個性表現	備 考
普通科A	45	20	5	30	—	—	
普通科B	30	25	5	—	40	—	前期募集人員の25%以内
普通科C	35	20	5	—	—	40	前期募集人員の10%以内

調査書の「各教科の学習の記録」に記載されている必修9教科の評定は、選抜において次のように取り扱います。

1学年の評定、2学年の評定、3学年の評定の比は、1：1：2とします。

(6) 提出書類等

① 提出書類

「甲府西高校 普通科B申告書」(普通科Bの志願者のみ)

「甲府西高校 普通科C申告書」(普通科Cの志願者のみ)

② 添付書類

普通科Bの志願者は、次の書類を添付してください。

- ・成績や記録等を証明する賞状や認定証等の写し(大きいものはA4サイズに縮小)
- ・成績や記録等を証明するための対戦表、スコアシート、エントリーシートなどの写し(大きいものはA4サイズに縮小)

＊成績や記録等は上位のものから二つとしますが、複数ない場合は一つでもかまいません。

＊成績や記録等を証明する書類がない場合は、中学校長による実績・能力に関する証明を「甲府西高校 普通科B適性等証明書」を使用して提出してください。

普通科Cの志願者は、CEFRのB1以上を証明する資格検定試験の結果の写しを添付してください(大きいものはA4サイズに縮小)。

③ 書類の入手方法

6月初旬より本校ホームページからダウンロードすることができます。

山 梨 県 立 甲 府 南 高 等 学 校

1 教育方針

将来、日本や国際社会の様々な分野で活躍し、社会の発展に貢献できる人材の育成を図る。

《教育目標》 校訓『開拓者精神』のもと、

- 1 真理を求め、高き理想を掲げ、真摯に学ぶ生徒を育てる。
- 2 善なるものを求め、自他を敬愛し、品性を磨く生徒を育てる。
- 3 美しきものを愛し、心身を鍛練し、新たな自己を拓く生徒を育てる。

《学校の特徴》 甲府南高校は、チャレンジ精神と切磋琢磨の気風にあふれた学校です。長年にわたる実績のある理数系教育に加え、スーパーサイエンスハイスクールでの蓄積による全校体制での3年間の先進的・主体的な探究活動を推進しています。

2 志願してほしい生徒像

義務教育における学習内容がしっかり身につけており、ひたむきに真理を追究する姿勢と、自己の能力やエネルギーを他者や社会に生かそうとする姿勢を備え、自分で課題を見つけ、解決し、表現することのできる生徒で、次の両方あるいはいずれかに該当する者

【普通科】

- 1 知的好奇心が旺盛で、学習意欲も高く、粘り強く努力できる者
- 2 学校内外の文化的・体育的・社会的な活動に積極的に参加し、充実した生活を送ろうとする者

【理数科】

- 1 理数系の学習を通して、論理的・科学的な思考力を身につけ、これを活かせる分野の職業や学問研究に従事したい者
- 2 学校内外の文化的・体育的・社会的な活動に積極的に参加し、充実した生活を送ろうとする者

3 前期募集選抜方法

(1) 募集定員に対する募集率

普通科	20%以内
理数科	30%以内

(2) 出願の条件

〔普通科・理数科共通〕

本校の教育方針をよく理解し、「志願してほしい生徒像」に当てはまる者で、次の条件A、条件Bのいずれかに該当する者

条件A 学習成績が優秀であるとともに、特に数学や理科の成績が優れている者

条件B 学習成績が優秀であるとともに、科学、文化、スポーツ等に関する活動で顕著な実績があり、今後も積極的に継続していこうとする意志がある者

〔条件B 実績の基準〕

ア 個人または団体で、志願者自身が、県レベル以上の大会やコンクール等に出場している。

イ 次にあげる部活動に係わる顕著な競技実績がある。

剣道部（男女）、ソフトテニス部（男）、野球部（男）、陸上競技部（男女）

ウ 上記ア・イの基準とほぼ同レベルと客観的に判断できる実績がある。

(3) 面接

実施のねらい	実施形態等	検査時間
本校を志望する理由と入学後の抱負、学習意欲、将来の志、一般社会常識等に関して自分の考えを表現できるかを確認する。	個別面接 (または 集団面接)	10分程度 (集団面接の場合は20分程度)

(4) 本校で定める検査

検査方法		検査内容
特色適性検査	普通科	時間：60分程度 特記事項：英語による出題が課される場合があります
	理数科	時間：90分程度 特記事項：英語による出題が課される場合があります
特 技	全学科共通	(条件B) 活動実績報告書及び添付書類による書類審査

(5) 選抜資料比重

【普通科】

区 分	調査書	面 接	所 見	特色適性検査	特 技	備 考
条件A	50	10	5	35	—	各条件募集人員の50%程度
条件B	30	20	5	15	30	

【理数科】

区 分	調査書	面 接	所 見	特色適性検査	特 技
条件A	50	5	5	40	—
条件B	40	5	5	40	10

※普通科・理数科共通で、調査書の「学習の記録」は、第1学年から第3学年の必修9教科の成績評定を対象とし、第1学年から第3学年までの成績は等分に評価する。国語・社会・数学・理科・英語の評定については、条件Aでは数学・理科を2倍し、他は1.5倍、条件Bでは5教科とも1.5倍する。さらに特別活動の状況を加味する。

(6) 提出書類等

①提出書類

条件Bで出願する者は、本校所定の『活動実績報告書』に活動実績を具体的に記述し、それを証明できる書類を添付して提出する。

②添付書類

活動実績を証明できる書類とは、賞状や段級認定証、新聞記事や大会プログラム等で具体的に順位や賞が確認できる書類、個人が特定できるメンバー表等をいう。添付する際にはA4サイズにコピーする。

③書類の入手方法

上記の『活動実績報告書』の用紙は、本校事務室にて受け取るか、本校ホームページ内の「受検生の皆様へ」からダウンロードする。

山 梨 県 立 甲 府 東 高 等 学 校

1 教育方針

☆校訓「自律」のもと、心身ともに健康で、豊かな知性と高い志を持った人間の育成をめざしています。

- 1 自ら考え、自ら判断し、自らの考えをもって主体的に行動しようとする生徒
- 2 他者を尊重し思いやり、他者のために動こうとする生徒

☆そのために、本校での3年間を通して身に付けさせたい力は次のとおりです。

- 1 一歩前に踏み出し、失敗しても粘り強く取り組む力（行動力/忍耐力/分析力）
- 2 疑問をもち、考え抜く力（課題発見力/計画力/創造力）
- 3 多様な考えを持つ人々とともに、目標に向けて協働する力（共感力/表現力/ストレスコントロール力）

2 志願してほしい生徒像

- 1 高い志と強い学習意欲を持ち、自身の資質・能力の向上のために努力を惜しまない生徒
- 2 自分と異なる考えを尊重し、他者も自分も大切にする生徒
- 3 将来に目標を持ち、充実した高校生活を送りたいと強く希望する生徒

3 前期募集選抜方法

(1) 募集定員に対する募集率

普通科 15%以内（理数コースも同様）

(2) 出願の条件

普通科A（理数コースを除く）

本校での学習に適応できる学力を有し、中学校において生徒会本部役員等としてリーダーシップを発揮しその中心として活動し、入学後はその経験を生かし、本校発展のために尽力しようとする強い意欲のある生徒

普通科B（理数コースを除く）

本校での学習に適応できる学力を有し、スポーツ分野において、個人または団体の中心として優れた実績または能力を持ち、入学後もその活動を継続することにより、(注)本校の部活動を高めようとする強い意欲のある生徒

(注)：ここでいう、本校の部活動とは以下のものである。

野球部、サッカー部、テニス部、陸上部、水泳部〔水球競技に限る〕

理数コース

強い学習意欲を有し、特に理数科目に関して深い興味・関心または能力を持ち、入学後も意欲的に学習活動に取り組むとともに、将来は科学や技術・医療等の発展等に貢献したいと考えている生徒

(3) 面接

実施のねらい	実施形態等	検査時間
・ 高校生活に対する意欲などとともに、中学校における活動などについて確認する。 ・ 「志願理由書」の内容についても確認する。	個別面接	15分程度

(4) 本校で定める検査

検査方法	検査内容
特色適性検査	時間：70分程度
特 技	関係書類による書類審査など

(5) 選抜資料比重

区 分	調査書	面接	所見	特色適性検査	特技	備 考
普通科 A (理数コースを除く)	30	30	5	35	—	理数コースを除く前期募集人員の50%程度
普通科 B (理数コースを除く)	30	30	5	—	35	
理数コース	40	20	5	35	—	コース定員の15%以内

※調査書の学習の記録について

第1学年から第3学年までの必修9教科の成績評定を評価の対象とします。なお、その比重は次のとおりです。

普通科 A（理数コースを除く）、普通科 B（理数コースを除く）

- ・各教科は同等に扱います。
- ・1学年の評定、2学年の評定、3学年の評定の比は、1：2：3とします。

理数コース

- ・各学年とも数学、理科、英語の評定を2倍、その他の教科の評定を1倍とします。
- ・1学年の評定、2学年の評定、3学年の評定の比は、1：2：3とします。

(6) 提出書類等

①提出書類

- ア 普通科 A（理数コースを除く）：「生徒会活動等リーダーシップについての報告書」
- イ 普通科 B（理数コースを除く）：「活動実績報告書」または「運動能力証明書」
- ウ 理数コース：「理数科目に対する興味・関心等についての説明書」

②添付書類

- ア 普通科 A（理数コースを除く）：特にありません
- イ 普通科 B（理数コースを除く）：実績を証明する書類（賞状、新聞記事等の写し）
- ウ 理数コース：特にありません

③書類の入手方法

本校ホームページからダウンロードしてください。

(7) その他

前期募集では、理数コースを希望した人がコース指定に漏れた場合、普通科を希望することはできません。

山 梨 県 立 甲 府 工 業 高 等 学 校

1 教育方針

本校は「質実剛健」を校訓とし、「技術者となる前に人間となれ」を信条として、新時代を主体的・創造的に生き、知徳体をそなえ、地域の希望となり未来となり光となって、山梨や日本を支え、世界に羽ばたくエンジニアを育成する。

- ・人間教育を最重点に、「ものづくり」「進学」「部活動」の各分野で全国トップレベルの工業高校を目指す。
- ・地域社会や産業界に貢献できるグローバルかつグローバル（地域と世界の共生）な人材を育成する。
- ・新しい時代【Society5.0】を見据えたクリエイティブな教育活動を推進する。

各学科の目指す生徒育成方針

【機械科】産業機器、自動車、ロボット、民生品など生活を豊かにするための「ものづくり」に必要な知識、技術・技能を身につけ、将来これらの幅広い分野で活躍できる人材を育成する。

【電気科】電気基礎理論、電力送配電、電気機器制御、太陽光・風力発電技術などについて幅広く学び、電気工事士などの資格を取得し、電力関連企業や各種メーカーの生産設備の管理技術者として活躍できる人材を育成する。

【電子科】コンピュータ、ロボット、携帯電話、テレビなどを構成する電子回路やソフトウェア及びコンピュータネットワークなどの通信について基本的なことを学び、これらの応用品の製造・検査の分野で活躍できる人材を育成する。

【建築科】住宅から高層建築まで、様々な建築物の設計方法や造り方を学習し、将来この分野で活躍できる人材を育成する。

【土木科】道路・鉄道・トンネル・橋・ダムなどの構造物を建設するための設計と測量を学習し、将来この分野で活躍できる人材を育成する。

2 志願してほしい生徒像

中学校までの学習内容や基本的生活習慣が身についているとともに、高校入学後も明確な進路目標を持ち、学習や部活動に熱心に取り組む者

3 前期募集選抜方法

(1) 募集定員に対する募集率

全学科共 50%以内

(2) 出願の条件

志願してほしい生徒像にあてはまり、次にあげる工業科A、工業科Bのいずれかを満たす者
工業科A

工業の分野に関して学習意欲があるとともに、行動が良好で、将来の目的を明確に持ち、入学後も各科の活動において中心的な活躍が期待できる者や、ものづくりに興味・関心が高く、理工系大学への進学や将来の工業技術者を目指す者（機械科・電気科・電子科では本校専攻科創造工学科への進学を目指す者も含む）

工業科B

本校の部活動に関する体育的な活動または文化的な活動において顕著な成績をあげ、入学後も積極的、継続的にその活動続ける意志の強い者

【参考：本校の部活動】※（男）の指定が無い場合は、すべて（男女）の活動

体育局：陸上・駅伝（男）、バスケットボール（男）、サッカー（男）、
バレーボール（男）、卓球（男）、ソフトテニス（男）、ラグビー（男）、
ハンドボール（男）、バドミントン（男）、新体操（男）、柔道、
剣道（男）、弓道、自転車、山岳、ボクシング、テニス（男）、野球（男）
学芸局：美術、写真、吹奏楽、茶道、ギター、機械技術、情報システム、
建築研究、ハングル語研究、放送、応援

(3) 面接

実施のねらい	実施形態等	検査時間
本校及び志望学科を志望する動機と興味・関心、学習意欲、入学後の高校生活への意欲、将来の希望や特技等確かめる。	集団面接	15分程度

(4) 本校で定める検査

検査方法	検査内容
特色適性検査	時間：60分
個性表現	時間：5分程度 出願の条件の工業科Bにあてはまる自己の実績と今後の取り組み等についてのプレゼンテーション

(5) 選抜資料比重

区分	調査書	面接	所見	特色適性検査	個性表現
工業科A	50	20	10	20	—
工業科B	50	20	10	—	20

※ 調査書の学習の記録については、第1学年から第3学年を評価の対象にする。
第1学年の評定、第2学年の評定、第3学年の評定の比は、1：1：2とする。

(6) 提出書類等

＜工業科Bで出願する者＞

- ①提出書類 R8甲府工業高様式【前期募集・工業科B】活動実績報告書
- ②添付書類 実績を証明する資料（賞状、新聞等）のコピー（A4判）を甲府工業高様式【前期募集・工業科B】活動実績報告の後ろにホチキス留めして提出する。
- ③R8甲府工業高様式【前期募集・工業科B】活動実績報告書については、本校のホームページで令和7年10月1日（水）以降にダウンロードすることができる。

URL <https://www.kofu-th.ed.jp/>

山 梨 県 立 甲 府 城 西 高 等 学 校

1 教育方針

何事にも主体的に取り組み、創造する力と豊かな人間性を身に付け、社会に貢献する生徒を育成する。

具体的な5つの重点目標

- (1) 主体的に学び続ける力を育む(主体性)
- (2) 創造力を高める思考力・判断力・表現力を育む(創造性)
- (3) 心身を鍛え、豊かな人間性を育む(人間性)
- (4) 規範意識を高め、社会性を育む(社会性)
- (5) 社会の情勢を意識し、主体的に社会と関わる態度を育む(協働性)

2 志願してほしい生徒像

本校の教育方針を理解し、勉学や部活動を通して自らの進路実現と甲府城西高校発展のために寄与する意欲を持ち、入学後は3年間その実践に努めることができる生徒

3 前期募集選抜方法

(1) 募集定員に対する募集率

総合学科 45%以内

(2) 出願の条件

自ら学習し、進路実現に意欲を持つ生徒で、次の条件のいずれかに該当する者

条件A 主に学習活動を通じて進路実現を目指す生徒

総合学科で学習することに魅力を感じ、その特長を生かして自ら進んで学習し、将来の夢を実現させるために努力をする意欲のある生徒

条件B 部活動と勉学の両立を通して進路実現を目指す生徒

本校の指定する部活動に3年間所属して活動するとともに、勉学に励むことを通して、将来の夢を実現させるために努力をする意欲のある生徒

※条件Bに出願できる部活動

野球（男）、サッカー（男）、テニス（女）、ソフトボール（女）、
バスケットボール、バドミントン、バレーボール（女）、
レスリング、アーチェリー、陸上競技、吹奏楽

(3) 面接

実施のねらい	実施形態等	検査時間
本校への志望動機、入学後の学習や部活動等についての考え、将来の希望、興味・関心のある分野などをはじめ、本校入学後の生活を前提に幅広く質問し、思考力・判断力および表現力を観察、確認する。	集団面接	20分程度

(4) 本校で定める検査

検査方法	検査内容
特色適性検査	〔全員〕時間：60分
特 技	〔条件B〕調査書や活動実績報告書による書類審査

(5) 選抜資料比重

区 分	調査書	面接	所見	特色適性 検 査	特技	備考
条件A	50	15	10	25	—	
条件B	40	15	10	15	20	前期募集人員の 3／4 程度とする

※調査書の学習の記録については、第1学年から第3学年を評価の対象にする。

第1学年の評定、第2学年の評定、第3学年の評定の比は、1：1：2とする。

(6) 提出書類等（条件B出願者のみ）

- ①提出書類 本校独自様式「活動実績報告書」
- ②添付書類 活動実績を証明する書類（賞状、新聞記事、プログラム等）
- ③書類の入手方法 11月1日より本校ホームページよりダウンロードできる。

山 梨 県 立 甲 府 昭 和 高 等 学 校

1 教育方針

本校は、校訓「自主創造」のもと、「真理を愛し、たくましく心豊かな生徒を育成する」ことを教育目標としています。新しい時代に生きる生徒たちに必要な資質・能力を「甲府昭和高校 Can-do リスト」としてまとめ、生徒と教職員が共有する中で、学校教育全般を通じてその育成を図っています。また、文武両道を推奨する校風と、開校以来の「さわやか教育」（さわやかな行動、さわやかな環境づくり、さわやかな挨拶、さわやかな服装）の実践により、知・徳・体の調和のとれた人間形成を目指しています。これらの教育理念を踏まえ、生徒一人ひとりの可能性を伸ばし、地域の方々に信頼される学校となるために、次の取り組みを行っています。

- ① 「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指した授業改善を図るとともに、土曜講座、夏期課外、高大連携講座など進路実現に向けた様々な学習機会を提供する。
- ② 「TRY昭和」のキャッチフレーズのもと、生徒が自ら課題を見だし、勇気を持って挑戦（TRY）できる環境づくりに努める。
- ③ 目的を踏まえた計画的な部活動の実施と、学習と部活動の両立を可能にする生徒支援に努める。

2 志願してほしい生徒像

- (1) 本校を志望する動機や目的が明確で、様々な活動に主体的に取り組み、充実した高校生活を送ることができる生徒
- (2) 学習意欲が旺盛で、自己の教養を高めようと努力できる生徒
- (3) 「さわやか教育」の方針に沿った行動ができる生徒
- (4) 社会に目を向け、社会に貢献しようと考え行動できる生徒

3 前期募集選抜方法

(1) 募集定員に対する募集率

普通科 25%以内

(2) 出願の条件

本校の校訓や教育目標をよく理解し、「志願してほしい生徒像」に該当し、次に示す条件のいずれかを満たすこととします。

条件 A 中学校の学習活動で優れた成績を収め、進学後も進路実現に向けて努力できる生徒

条件 B 中学校において、学業に励みかつ部活動など諸活動で優秀な成績を収め、入学後も本校において当該活動に積極的に参加し、継続して努力する生徒

【諸活動実績のめやす】

体育的・文化的活動に関する公式大会やそれに準ずる大会、各種コンクール等（原則として県単位以上）において優秀な成績を収めた生徒、または、それと同等の実力を有する生徒

(3) 面接

実施のねらい	実施の形態	検査時間
「志願してほしい生徒像」に掲げた内容を中心に、自分の考えを適切、的確に表現できるか確認する。	個別面接	10分程度

(4) 本校で定める検査

検査方法	検査内容
特色適性検査	資料の内容やデータを読み取る力、資料を踏まえて自分の考えを表現する力を測る。 時間50分（条件A・条件B共通）
特 技	書類審査：「活動実績報告書」及び添付書類による。

(5) 選抜資料比重

	調査書	面接	所見	特色適性検査	特 技	備 考
条件A	50	15	5	30	—	募集人員の1／3程度
条件B	35	15	5	15	30	募集人員の2／3程度

※ 調査書の扱いについて

- ① 学習の記録については第1学年から第3学年の必修9教科の全評定を対象とし、各学年の成績は等分に評価します。
- ② 生徒会活動や学級活動、部活動をはじめ、ボランティア活動や国際交流活動、各種検定などの実績についても評価します。

(6) 提出書類等

条件Bで出願する生徒は、「甲昭様式1 活動実績報告書」を必ず提出してください。その際、実績を証明する書類の写し（A4サイズ）を添付してください。「活動実績報告書」等の様式は、本校ホームページからダウンロードするか、本校事務室の窓口で受け取ることができます。

山 梨 県 立 農 林 高 等 学 校

1 教育方針

「誠実の人となれ」の校訓のもと、

- 「生命」「環境」「食」を育む教育を主な柱として、新しい時代に必要となる資質・能力を育成します。
- 協働的な学びを通じて創造性と問題解決能力を育成します。
- 自らを律して、他者を思いやる心、望ましい人間関係が築ける豊かな心を育成します。
- 生涯にわたり、健康に生きる力を育成します。

（１）学校の特徴

創立１２１年を迎える農業５学科を備えた県内唯一の農業専門高校です。約１７ｈａの広大で緑あふれる敷地内には農場や各学科の実験・実習棟があり、農業を学ぶための理想的な環境が整っています。就職希望者の就職内定率は高く、進学についても農学系大学をはじめさまざまな分野へ進学するなど、実績を上げています。また、３年間を通して資格取得のためのサポートに力を入れています。

（２）各学科の教育内容

【システム園芸科】

本県の農業に貢献できる人材を育成するため、果樹・野菜・草花の生産や流通・販売に関する学習をします。

【森林科学科】

本県の森林の育成または林業事業体に貢献できる人材を育成するため、森林の保全、木材をはじめとする林産物の利活用、森林土木・測量の技術に関する学習をします。

【環境土木科】

土木関連産業等にご貢献できる人材を育成するため、道路・橋・ダムなど構造物の建設に必要な設計・施工法や測量、環境保全の技術に関する学習をします。

【造園緑地科】

造園技術者など地域の緑化産業等にご貢献できる人材を育成するため、人をいやす庭や公園等のデザインや施工・管理の技術に関する学習をします。

【食品科学科】

食品産業にご貢献できる人材を育成するため、食品の加工や成分分析、微生物利用や食品衛生の技術に関する学習をします。また、本県のワイン関連産業にご貢献できる人材を育成するため、ワイン用ぶどうの栽培からワイン製造、流通・販売について総合的に学習します。

2 志願してほしい生徒像

- （１）中学校までの学習内容や基本的生活習慣が身についており、学習意欲が高い者
- （２）スポーツ・芸術文化活動に優れており、入学後も継続して部活動に取り組む向上心を有している者
- （３）明確な進路目標を持ち、農業関連産業等への就職や農学系等への進学に向けて努力し、地域の産業人材となるべく自己実現を図ろうとする者
- （４）園芸・森林・土木・造園・食等の農業に強い興味・関心を持ち、その学習や実験・実習に取り組むことができる者

3 前期募集選抜方法

(1) 募集定員に対する募集率

各学科 40%以内

(2) 出願の条件

農業科A 志願してほしい生徒像に一致し、学習成績や行動が良好で、自己の進路目標を実現しようとする者

農業科B 志願してほしい生徒像に一致し、学習成績や行動が良好であるとともに、スポーツ・芸術文化活動において個人または団体の中心として優れた実績があり、入学後、本校での部活動を積極的に行う意志の強い者

【本校の部活動】

野球（男）、テニス、ソフトテニス、卓球、サッカー（男）、陸上競技、剣道、弓道、バスケットボール（男）、レスリング、茶道、写真、吹奏楽、郷土芸能、書道、生物、パソコン、ファームクラブ、ボランティア

(3) 面接

実施のねらい	実施形態等	検査時間
本校を志望する動機や本校の学びへの興味・関心、将来の進路に対する考え方、思考力・判断力・表現力など、農業高校における学習に必要な資質を持っているかを判定する。	個別面接	10分程度

(4) 本校で定める検査

検査方法	検査内容
特色適性検査	時間：50分 特記事項：文章や図表などを読み取り、設問に解答する。中学校までの学習状況や、思考力・判断力・表現力などを問う。
特技	〈農業科Bのみ〉 「活動実績報告書」及び添付書類による書類審査

(5) 選抜資料比重

区分	調査書	面接	所見	特色適性検査	特技
農業科A	45	20	10	25	—
農業科B	25	20	10	25	20

※調査書の記録については、第1学年から第3学年を評価の対象とする。

※調査書の「学習の記録」については、国語、社会、数学、理科、英語の評定を2倍し、各学年の成績を平等に評価する。

(6) 提出書類等（農業科B出願者のみ）

①提出書類 独自様式「活動実績報告書」

②添付書類 実績を証明する書類（賞状等）の写し

※証明書類（賞状等）はA4サイズにコピーしてください。

※団体競技の場合は、本人の出場などがわかる書類も添付してください。

③書類の入手方法 6月以降に本校ホームページからダウンロードできます。

山 梨 県 立 巨 摩 高 等 学 校

1 教育方針

校訓「進修実践」（進んで学び、徳を修め、自ら行動する）のもと「高い志と挑戦する気概を持ち、主体的に行動できる生徒の育成」を目指しています。そのために、次の4点を指導重点として掲げています。

（１）自ら学び、考え、実践する力を育む！

「巨摩スタイル」を推進し、主体的に考えて行動する。

（２）夢に向かって、確かな学力を身につける！

個に応じた進路指導を充実させ、学力向上と実力強化を図る。

（３）仲間とともに、人間力を磨く！

部活動やボランティア活動で、協調性・責任感を高める。

（４）挑戦するすべてを応援！

一人ひとりの努力を認め、成長を後押しする環境をつくる。

【本校の特色】

- 生徒の多様な進路目標を実現するため、個性や学力を伸ばす教育課程を編成し、きめ細かくサポートします。
- I C Tを活用して「わかる授業」を実践しています。また、少人数授業や土曜講座、長期休業中の課外講座、山梨大学との連携講座等にも取り組み、学力向上に努めています。
- 理数創造コースを中心に数理科学活動を学校全体で推進し、「最先端科学」と「地域」の融合を目指した探究的な学習を進めています。
- 体育局・文化局とともに部活動がたいへん活発です。特に、陸上競技部・ホッケー部・弓道部は毎年関東大会出場を果たしており、全国レベルで活躍する生徒もいます。
- 多彩で自主的な生徒会活動として、学園祭の開催やボランティア活動、地域との交流会などを実践しています。

2 志願してほしい生徒像

本校への明確な志望動機を持ち、かつ次のいずれかに該当する生徒

【普通科（理数創造コース）】

理数系科目が好きで、深く学び探究したい生徒

論理的思考力や創造力を伸ばし、高度な学力を身につけたい生徒

【普通科】

自ら学び、自ら挑戦する意欲がある生徒

幅広い学びに興味を持ち、将来の可能性を広げたい生徒

3 前期募集選抜方法

（１）募集定員に対する募集率

普通科 40% 以内（理数創造コースを含む。）

（２）出願の条件

「志願してほしい生徒像」にあてはまり、次の各区分の条件に該当する生徒

【普通科・理数創造コース共通】

普通科 A 学習意欲が旺盛であり、自己の進路目標に向かって努力する生徒

普通科 B 学習活動と特別活動に意欲的に取り組み、心身ともに鍛えようとする生徒で、中学校の体育・文化活動において優れた実績をあげ、以下に該当する生徒

① 次に示す種目において公式大会や各種大会、コンクール等（県大会以上の大会が望ましい）で優れた成績をあげた個人または団体の中心として活躍した生徒

② 入学後も本校で上記①の活動を積極的に継続していこうとする意欲のある生徒

種目：野球，サッカー，陸上競技（男・女），バレーボール（女），ホッケー（女），バスケットボール（男），吹奏楽

(3) 面接

実 施 の ね ら い	実施形態	検査時間
本校を志願する理由，資質，意欲，将来の夢等について確認する。	個別面接	10分程度

(4) 本校で定める検査

検査方法	検査内容
特色適性検査	時 間：50分 特記事項：文章や資料などを読んで，ものの見方や考え方を表現する。
特 技	「活動実績報告書」等による書類審査

(5) 選抜資料比重

区 分	調査書	面接	所見	特色適性検査	特技	備 考
普通科 A	50	10	5	35	—	・募集人員は定員の40%以内 (そのうち理数創造コース の募集人員もコース定員の 40%以内)
普通科 B	35	10	5	15	35	

※ 調査書の「学習の記録」について

普通科 A：必修9教科のうち，国語，社会，数学，理科，英語の評定を2倍し，その他の教科の評定を1倍した合計とします。

普通科 B：必修9教科の評定を1倍した合計とします。

※ **普通科 A・B**とも，1学年の評定，2学年の評定，3学年の評定の比は，1：1：2とします。

(6) 提出書類等

- ① 提出書類 「活動実績報告書」（普通科 B のみ）
- ② 添付書類 「活動実績報告書」を提出する場合は，最上位の実績と判断する「賞状」と「大会要項の対戦表」等のコピーを添付して下さい。
- ③ 書類の入手方法 本校ホームページからダウンロードして下さい。

(7) その他

- ① 普通科募集定員の40%以内を選考し，その後，理数創造コース希望者を理数創造コース募集定員の40%以内で選考する。
- ② 理数創造コース希望者は，理数創造コース指定に漏れた場合の第2希望として，普通科（理数創造コースではない）も希望して出願することができる。
- ③ 理数創造コース希望者で，コースのみを希望する受検生がコース指定に漏れた場合は，普通科（理数創造コースではない）希望者を追加選考する。
- ④ 不明な点は，本校にお問い合わせ下さい。

山 梨 県 立 白 根 高 等 学 校

1 教育方針

校是「自主自立」「進取研鑽」のもと、地域に根ざしたコミュニティスクールとして、地元で活躍できるような自立した生徒（人間）の育成を目指します。

(1) 教育目標

『学び 高め 拓く』の教育目標を掲げ、すべての生徒が幸福な人生を送るために、必要な資質・能力を培うことを目指します。

『学び』とは「故きを温ね新しきを知る」

『高め』とは「自己を高める」

『拓く』とは「社会の中で生きてゆく道を拓く」

(2) 本校の指導重点

①「主体的・対話的で深い学びによる学力向上の推進」

主体的・対話的で深い学びを重視した授業を通して、思考力、判断力、表現力等を育成します。
さらにICT機器を活用し、情報社会に対応していく力を育てます。

②「規範と相談による生徒指導体制の確立」

規範意識の向上と教育相談を基調とした共感的な生徒理解によって、生徒と教師の信頼関係、生徒同士の望ましい人間関係を形成し、いじめや不登校のない学校生活の実現に努めます。

③「幸福追求を目的とするキャリア教育の推進」

インターンシップをはじめとするキャリア教育を推進し、勤労観や職業観を育成するとともに、「在り方生き方」を考えることを通して、明確な進路目標の設定ができるよう指導、支援します。

④「体育・文化活動による健康・安全教育の充実」

家庭や地域社会との連携を図り、部活動等、学校内外における体育・文化活動を通じて人間力の向上を目指します。

2 志願してほしい生徒像

本校への志望理由が明確であり、本校の教育方針を理解して目標に向かって努力し、入学後は学習に励み、心身を鍛え、健全な高校生活を送ることができる生徒

(文理コース)

本校における高習熟度クラスで、将来、文系理系を問わず、4年制大学への進学を目指し、挑戦しようとする意欲をもつ生徒

3 前期募集選抜方法

(1) 募集定員に対する募集率

普通科 40%以内

(2) 出願の条件

条件A

学習に対する興味・関心が高く、将来の目標をしっかりとち、進路実現に向けて努力することができる生徒

条件B

- (ア) 次に示す種目の部活動あるいは地域のクラブチーム等で活躍し、県大会出場またはそれと同等の実績を有する生徒で、入学後も本校の部活動において同一の種目で活動する強い意志をもつ生徒
ただし、ウエイトリフティングについては、これまでの競技歴は問わないものとする。
ホッケー（男）、バレーボール（男）、野球（男）、サッカー（男）、ウエイトリフティング（男女）

- (イ) 生徒会役員(会長・副会長)として学校行事や地域活動等においてリーダーシップを発揮した生徒で、入学後も本校のリーダーとして活躍する意志をもつ生徒

(3) 面接

実施のねらい	実施形態	検査時間
本校を志望する理由、本校入学後の学校生活に対する抱負、学習意欲や向上心、課外活動の状況、将来の希望などを確認する。	個別面接	10分程度

(4) 本校で定める検査

検査方法	検査内容
特色適性検査	時間：50分
特技	実績報告書等による書類審査

(5) 選抜資料比重

区分	調査書	面接	所見	特色適性検査	特技
条件A	55	20	5	20	—
条件B	35	20	5	15	25

- ※ 調査書の学習の記録については第1学年から第3学年までの必修9教科のうち、国語、社会、数学、理科、英語の評定を2倍し、その他の教科の評定を1倍した合計とする。
さらに、1学年の評定、2学年の評定、3学年の評定の比は、1：1：2とする。

(6) 提出書類等

- ① 提出書類 条件B（ア）で出願する場合は「実績報告書（ア）」を提出する。
条件B（イ）で出願する場合は「実績報告書（イ）」を提出する。
- ② 添付書類 条件B（ア）実績を証明する賞状や新聞記事のコピー等を添付する。
条件B（イ）「（イ）に関する実績証明書」を添付する。また、賞状や新聞記事のコピー等、実績を証明する資料があれば、併せて添付する。
- ③ 書類の入手方法 「実績報告書（ア）」、「実績報告書（イ）」、「（イ）に関する実績証明書」の用紙は、5月下旬頃より本校ホームページからダウンロードできる。
URL <http://www.shirane-hs.kai.ed.jp/>

(7) その他

- 文理コースの指定方法は、次のとおりである。
入学者選抜では前後期とも普通科として一括募集とし、合格発表後に希望調査や学力テスト等により決定する。

山 梨 県 立 青 洲 高 等 学 校

1 教育方針

- (1) 確かな学力の定着を図るとともに、主体的に社会を生き抜いていく人材を育てます。
- (2) 多様性を認め合い、協働しながら学び活動し続ける人材を育てます。
- (3) 地域・社会とのつながりを通じて、社会に貢献できる人材を育てます。

2 志願してほしい生徒像

- (1) 基本的生活習慣を身につけており、本校を志願する動機や目的が明確な生徒
- (2) 自らの将来について真剣に考え、努力を惜しまず意欲的に取り組める生徒
- (3) 社会に目を向けて、積極的に人や社会と関わろうとする生徒
- (4) 生徒会活動、体育的活動、文化的活動、ボランティア活動等において優れた資質や実績を持っている生徒

3 前期募集選抜方法

(1) 募集定員に対する募集率

普通科	30	%以内
工業科（一括）	40	%以内
商業科（一括）	40	%以内

(2) 出願の条件

「志願してほしい生徒像」に該当し、次にあげる条件AまたはBを満たす生徒

【普通科】

条件A 学習成績が優良で普通科を志願する理由が適切であり、進路実現に向けて意欲的に取り組む生徒

【工業科】

条件A 工業関係の専門的知識や技能の習得に高い関心を持ち、進路実現に向けて意欲的に取り組む生徒

【商業科】

条件A ビジネス活動に関する専門的知識や技術の習得に高い関心を持ち、進路実現に向けて意欲的に取り組む生徒

【全 科】

条件B 本校の学習に適応できる学力を有し、次の（１）（２）のいずれかに当てはまり、入学後もその活動を継続する強い意志がある生徒

（１）部活動について

（ア）中学校において次の体育的・文化的活動に継続的に取り組み、顕著な成績をおさめた生徒、または優れた能力と適性を有する生徒

野球（男）、バスケットボール（男）、バレーボール（女）、合唱

（イ）中学校において上記以外の体育的・文化的活動に継続的に取り組み、顕著な成績をおさめた生徒

（２）生徒会活動等について

生徒会長または副会長としてリーダーシップを発揮した生徒、あるいはボランティア活動や地域貢献活動に継続的かつ主体的に取り組んだ生徒

(3) 面接

実施のねらい	実施形態等	検査時間
本校を希望する動機、適性・興味・関心、学習意欲、将来の希望、社会に対する関心を確認する。	個別面接	10分～15分程度

(4) 本校で定める検査

検査方法	検査内容
特色適性検査	全員に実施する。 時間：50分 検査内容：条件Aについては各科によって異なる。 条件Bについては各科とも共通問題とする。
特 技	出願の条件Bで志願した者を対象とし、「活動実績報告書」等により審査する。

(5) 選抜資料比重

区 分	調査書	面接	所見	特色適性検査	特技	備 考
条件A	50	20	5	25	—	
条件B	30	20	5	15	30	下記(6)①②を参照

※調査書の学習の記録は、第1学年から第3学年を評価の対象とする。

(6) 提出書類等

- ①提出書類 条件Bで出願する生徒は本校所定の「活動実績報告書①」または「同②」を提出する。
- ②添付書類 条件B(1)で出願する生徒は個人の活動実績を証明できる書類（賞状、新聞記事、大会プログラム、認定書、団体競技の場合はメンバー表等）をA4サイズにコピーして添付する。
ただし、条件B(1)(ア)で受検する場合、実績を証明する書類等が添付できない生徒は「活動実績報告書①」の《能力・適性に関する所見（体育的活動の場合は新体力テスト結果を含む）》により代替できる。
- ③書類の入手方法 「活動実績報告書」の用紙は、9月1日以降、本校ホームページからダウンロードできる。

山 梨 県 立 身 延 高 等 学 校

1 教育方針

自学自習と創作を以て学習の態度とし、
質実剛健互助互譲を以て校訓とし、
規律節制を以て運動の精神とすべし。

上記の綱領のもと、次の教育目標を掲げています。

- (1) 自主的創造的な学習態度を育てます。
- (2) 剛健の気風を養い、豊かな人間性を育てます。
- (3) 規律節制を守る自律的生活態度を育てます。

本校の特色

「普通科目を基軸にした」進学型総合学科高校であり、中高一貫教育を実践するコミュニティ・スクールとして、地域とともにあり、一人ひとりの個性・可能性を最大限伸ばすなど、小規模ならではの魅力を持つ学校です。

また、これからの時代を生き抜くために必要な資質・能力を育成します。

- ① 夢や希望と高い志を持ち、自主的・主体的に学習に取り組む態度
- ② 心身ともにたくましく、しなやかな心と豊かな人間性
- ③ 公共心と規範意識を高め、自律的に生活する態度
- ④ 自己表現力を養うとともに、他に寛容で他と協働する態度
- ⑤ 身延高校生としての自覚と誇りを持ち、地域社会に貢献できる力

2 志願してほしい生徒像

本校を強く志望する生徒で、校訓である「質実剛健」「互助互譲」の精神に共感し、次の条件のいずれかに該当する生徒

- (1) 学習意欲が旺盛で、高い志を持ち、自己実現に努める生徒
- (2) 明確な目的意識を持った生徒
- (3) 集団の中でリーダーシップを発揮できる生徒

3 前期募集選抜方法

(1) 募集定員に対する募集率

総合学科 50%以内

(2) 出願の条件

本校の教育方針をよく理解し、志願してほしい生徒像にあてはまり、次の条件Aまたは条件Bに該当する生徒

条件A

大学進学を目指すなど自己の進路目標をしっかりと持ち、将来の夢の実現に向け、努力することができる生徒

条件B

中学校の学習成績が優秀で、スポーツ活動・文化活動等で卓越した実力・能力を持ち、次の条件①②③のいずれかに該当する生徒

- ① スポーツ活動において、個人または団体で県大会ベスト8以上の実績を残した生徒
- ② スポーツ活動において、個人または団体の中心として活躍し、県を代表する実績を残した生徒
- ③ 文化活動において、県大会優勝、準優勝あるいはこれに相当する実績を残した生徒
ただし、合唱及び吹奏楽においては、県コンクールで金賞を受賞した生徒

※「スポーツ活動」「文化活動」とは、部活動・地域でのクラブ活動等を指すものとする。

(3)面接

実施のねらい	実施形態等	検査時間
本校を志望する動機、将来の夢、高校生活への意欲、表現力を確認する。	個別面接	10分程度

(4)本校で定める検査

検査方法	検査内容
特色適性検査	時間：50分 特記事項：資料等を読み、ものの見方や自分の考えを表現する。
特 技	実績証明書による書類審査

(5)選抜資料比重

区 分	調 査 書	面 接	所 見	特色適性検査	特 技
条 件 A	50	20	10	20	—
条 件 B	25	20	10	20	25

※調査書の学習の記録については、第1学年から第3学年の必修9教科の評定を評価の対象とし、その比重については、1学年の評定、2学年の評定、3学年の評定の比を1：1：2とする。

(6)提出書類等

- ①提出書類 独自様式「実績証明書（様式B）」
- ②添付書類 不要
- ③書類の入手方法 （10月中旬以降）本校ホームページからダウンロードできる。

山 梨 県 立 笛 吹 高 等 学 校

1 教育方針

自己の可能性を信じ、何事にも主体的にチャレンジし、広い視野をもち、地域社会の形成にすすんで参画できる心豊かでバランスのとれた生徒の育成を目指します。

(1) 個を生かし、未来を拓く、自立した生徒の育成を目指します。

(2) 個を高め、互いに切磋琢磨できる環境づくりを目指します。

(3) 学校・家庭・地域が一体となった学校運営を目指します。

普通科、総合学科及び峡東地域唯一の農業科をもつ地元密着の総合制高校として、生涯を通じて生きる力の基礎となる「主体的に学ぶ力」を育て、地域に根ざし、地域に貢献し、地域のリーダーとなる人材の育成を目指します。

2 志願してほしい生徒像

本校への志望理由が明確であり、中学校における学習内容と基本的な生活習慣を身につけ、自己実現のために、何事にも地道に粘り強く取り組もうとする強い意欲を持ち、上記教育方針を十分に理解し、かつ次の各学科の生徒像に該当する者

・普通科

大学等への進学を目指し、自らの目標に向けて積極的にチャレンジしようとする意志のある者

・食品化学科

食品化学に関して強い興味・関心があり、将来においても専門知識を生かそうとする意志のある者

・果樹園芸科

果樹や園芸に関して強い興味・関心があり、将来においても地域産業に貢献しようとする意志のある者

・総合学科

自己実現のために、多様な科目の中から主体的に科目を選択し、自らすすんで進路を切り拓いていこうとする意志のある者

3 前期募集選抜方法

(1) 募集定員に対する募集率

普 通 科 30%以内

食品化学科 50%以内

果樹園芸科 50%以内

総 合 学 科 50%以内

(2) 出願の条件

中学校における学習活動に真面目に取り組んだ者で、志望する学科の志願してほしい生徒像に合致し、本校で学びたいという動機と理由が明白であること

上記に加えて、各学科ともに、次の条件A、条件B、条件Cのいずれかで出願すること

条件A

中学校における学習活動に力を入れ、その内容を確実に身につけ、入学後もさらに学習を深め、発展的な内容や専門的な知識・技能の習得に、主体的に取り組むことができる強い意欲を持つ者

条件B

中学校でスポーツ、芸術、文化活動等に意欲的に取り組み、入学後、本校に設置される部活動に所属して学習活動との両立をはかることができる強い意欲を持つ者

条件C

将来、地域産業に携わろうとする具体的な目標と明瞭な意志があり、その目標や意志と、本校での学習活動のつながりを、明確、かつ具体的に表現でき、キャリア実現のために意欲的に高校生活に取り組むことができる者

(3) 面接

実施のねらい	実施形態等	検査時間
【普通科】 志望理由や活動実績等報告書、中学校生活の様子、入学後の活動目標や卒業後の進路希望について確認するとともに、社会性や学習意欲などについても確認する。	個別面接	10分程度
【食品化学科】【果樹園芸科】 志望理由や活動実績等報告書、中学校生活の様子、志願する学科に関する興味・関心、適性を確認するとともに、専門学科での学習意欲を計る。将来の希望や社会性についても確認する。		
【総合学科】 本校総合学科への興味・関心を確認するとともに、志望理由や活動実績等報告書、中学校生活の様子、高校入学後の活動と将来の目標などを質問し社会性や学習意欲などについて確認する。		

(4) 本校で定める検査

検査方法	検査内容
特色適性検査	時間：60分程度 特記事項：文章や資料などを読んで、ものの見方や自分の考えを表現する。
特技等	活動実績等報告書（含添付書類）の記載事項を特技等として評価する。

(5) 選抜資料比重

区分	調査書	面接	所見	特色適性検査	特技等
条件A	50	20	5	25	—
条件BとC	35	15	5	25	20

※調査書の「学習の記録」については、第1学年から第3学年を評価の対象とする。

普通科…国語、社会、数学、理科、英語の評定を2倍する。

その他学科…第1学年は1倍、第2学年は2倍、第3学年は3倍する。

(6) 提出書類等

① 提出書類

学科および出願条件を問わず、出願者は全員、本校所定の『活動実績等報告書』を提出する。

なお、条件BとCでの出願者は、その内容に合致する添付書類を提出する（活動実績等報告書に記入した実績に関するもののみでよい。実績は中学校在籍中のものであれば学年を問わない）。

② 添付書類について

ア) 出願条件Bの添付書類は、賞状、新聞記事、大会プログラム等の写しとする。

なお、団体としての実績を報告する場合は、志願者本人の出場や参加が確認できるメンバー表やスコアシート等の写しを併せて添付する。

- ・スポーツ活動において報告すべき実績がない場合には、本校所定の『運動適性証明書』を添付書類に代えることができる（特段の事情がある場合は本校所定の『説明書』でも可）。
- ・芸術、文化活動において活動実績に合致する書類が添付できない場合は、本校所定の『説明書』を添付書類に代えることができる。

イ) 出願条件Cの志願者は、本校所定の『キャリアプラン書』を添付する。

ウ) いずれの添付書類もA4版とし『活動実績等報告書』にホチキスどめする（左上1カ所）。

③ 書類の入手方法について

- ・『活動実績等報告書』等の本校所定の様式は、本校ホームページからダウンロードし、A4サイズで印刷して使用する。 URL <http://www.fuefukih.kai.ed.jp>
- ・本校事務室にて直接受領することも可能である。 Tel 055-262-2135 Fax 055-262-6381

山 梨 県 立 日 川 高 等 学 校

1 教育方針

“To Cultivate Your Own Mind”の精神のもと、

- (1) 文武両道の実践を軸に心身を錬磨し、高い知性と教養、たくましい身体と精神力、人を思いやる豊かな感性をあわせ持つ生徒を育成する。
- (2) 基礎的な学力を基盤とした学力の向上を図り、望ましい職業観・勤労観を育み、自ら学び主体的に進路を選択する能力を育成する。
- (3) 自由を尊び、規律と責任を重んじ、豊かな創造力と進取の気性を備えた社会の有為な形成者となる人材を育成する。

学校の特色

- (1) 単位制の特色を生かした教育課程により、幅広い知識と高い学力を身に付け、課題を発見し解決しようとする意欲、リテラシー、批判的思考力、プレゼンテーション能力を育成し、一人ひとりの進路実現に向けてきめ細やかな指導を行います。
- (2) 45分7校時授業を軸として、少人数授業や土曜サブリ、課外授業の充実により、きめ細やかな学習指導並びにClassi（ICTを活用した学習支援ツール）等を用いた学習支援を行います。
- (3) スーパーサイエンスハイスクール（SSH）の指定校（第3期）として、大学や医療機関、企業等と連携し、探究活動や課題研究をととして全校体制で「社会の変化や地域の課題を科学的に探究し、論理的思考力、創造性を身に付けた人材の育成」に取り組みます。
- (4) 学校行事や課外活動、部活動をととして、主体性、協働意識を育み、他者を思いやる心と社会貢献の精神を涵養します。
- (5) 120余年の伝統と、会員3万名を誇る同窓会からの各種奨学金をはじめとする学習活動や部活動・学校行事などへの支援があります。

2 志願してほしい生徒像

本校を志望する理由や動機が明確で、本校の教育方針を理解し自ら高めようと努力できる生徒

3 前期募集選抜方法

(1) 募集定員に対する募集率

普通科 40%以内

(2) 出願の条件

「志願してほしい生徒像」にあてはまり、次の**条件A**、**条件B**のいずれかに該当する生徒

条件A

学習に対する興味・関心が高く、目標に向かって強い意欲を持って努力する生徒

条件B

本校の学習に適応できる学力を持ち、次の①～③のいずれかにあてはまり、入学後はその活動をさらに発展させようと強く希望する生徒

① 体育的活動について

(ア) 次の種目において優れた能力と適性を有する生徒

ラグビー・ウエイトリフティング・バスケットボール（男）・
バレーボール（男）・柔道（男）・ハンドボール・野球

(イ) 上記以外の種目において顕著な活躍をし、優れた成績をおさめた生徒

② 文化的活動について

文化・芸術分野の県以上の大会において、最優秀またはそれに相当する成績をおさめた個人、または団体の中心として活躍した生徒

③ 生徒会活動について

生徒会会長、副会長または応援委員長、応援団長としてリーダーシップを発揮した生徒

(3) 面接

実施のねらい	実施形態等	検査時間
志望動機、入学後の目標、将来の希望などを確認する。	個別面接	15分程度

(4) 本校で定める検査

検査方法	検査内容
特色適性検査	時間：50分 (条件A) 思考力・判断力・表現力を測る。 (条件B) 課題文・資料等を読んで、自分の考えを述べる。
特 技	(条件B) 活動実績報告書等による書類審査

※条件Aによる出願者の検査方法は、特色適性検査とする。

※条件Bによる出願者の検査方法は、特色適性検査と特技とする。

(5) 選抜資料比重

区分	調査書	面接	所見	特色適性検査	特 技
条件A	50	15	5	30	—
条件B	30	15	5	10	40

※調査書の学習の記録については、第1学年から第3学年の必修9教科の評定を評価の対象とし、その比重については、1学年の評定、2学年の評定、3学年の評定の比を1：1：2とする。

(6) 提出書類等

①提出書類 独自様式「活動実績報告書（様式1～3）」（条件Bで出願する者のみ提出）

②添付書類 実績を証明する資料（賞状、大会プログラム、新聞・雑誌記事、認証書等）

③書類の入手方法 10月中旬より本校のホームページからダウンロードすることができる。

条件B 区分	実績	活動実績報告書	添付書類	備 考
体育的活動（ア）	あり	様式1	要	
	なし	様式1	不要	※1 新体力テスト・所見
体育的活動（イ）	あり	様式1	要	
文化的活動	あり	様式2	要	
生徒会活動	不問	様式3	不要	※2 活動報告・所見

※1 「活動実績報告書」の新体力テスト、能力・適性の所見をもって代えることができる。

※2 「活動実績報告書」に生徒による活動報告と担任・生徒会顧問による所見を記入。

山 梨 県 立 山 梨 高 等 学 校

1 教育方針

山梨高校では、校訓「至誠無息」のもと、全ての教育活動を通して、自ら考え・学び・主体的に行動し、主権者として社会参画していく生徒を育成します。

<教育目標>

- 1 学びの本質に迫り、自ら考え、判断し、表現できる生徒を育てます。
- 2 誇りと気概を持ち、自他を敬愛する豊かな心を持つ生徒を育てます。
- 3 生命や人権を尊重し、心身共にたくましい生徒を育てます。
- 4 地域や保護者に信頼される学校づくりを目指します。

<学校の特色>

- 1 進路希望にそったコースや多様な学校設定科目、「総合的な探究の時間」におけるインターンシップ（就業体験）など、個性や適性に応じて自己実現を目指す教育を積極的に展開しています。
- 2 「英理総合コース」が普通科の中に設置され、国際社会や様々な分野で活躍できるリーダーの育成を目指しています。
- 3 充実した学校生活を送るために、運動部や文化部への加入の促進を図り、手厚い指導で共に学び合う心や感動する心の育成に努めています。

2 志願してほしい生徒像

- 1 本校の教育方針を理解し、本校への志望理由が明確である生徒
- 2 基本的生活習慣を確立し、学業と部活動及びボランティア活動に積極的に取り組む意欲のある生徒
- 3 主体的に社会参画し、地域に貢献していこうとする強い意志を持っている生徒

3 前期募集選抜方法

(1)募集定員に対する募集率

普通科 30%以内

(2)出願の条件

条件Aまたは条件Bとする。

条件 A

次のいずれかに該当する生徒

- ア 文系・理系を問わず向学心旺盛で、大学進学に強い意欲を持つ生徒
- イ 外国の文化に興味・関心を持ち、国際社会で活躍する夢を持つ生徒
- ウ 自然科学に興味・関心を持ち、科学技術や研究開発の分野で活躍する夢を持つ生徒

条件 B

次のいずれかに該当する生徒

- ア 部活動に3年間熱心に取り組み、優れた成績を収め、その経験を生かし、入学後も本校の部活動で意欲的に活動する意志のある生徒
- イ 生徒会役員や学級委員等で、協調性や指導力を発揮し、入学後も本校でリーダーとして活躍する意志のある生徒
- ウ 各種検定試験や段位などを積極的に受験して高い成果を上げた生徒、あるいは各種活動に積極的に取り組んで高い成果を上げた生徒

(3) 面接

実施のねらい	実施形態等	検査時間
中学校生活の取り組み状況や高校生活への意欲が出願条件に合致しているかどうかを確認する。また、基本的学習習慣・生活習慣が確立されているか、高校生活における諸課題を解決する能力があるかどうかを確認する。	個別面接	10分程度

(4) 本校で定める検査

検査方法	検査内容
特色適性検査	時間：50分 与えられた資料を読み、問題に解答することで思考力・判断力・表現力等を問う。
特 技	条件Bにより出願する生徒を対象に、本校所定の「条件B志願票」に基づき、「部活動」「生徒会及び学級活動」「資格・検定・技能」の3分野のいずれかについて書類審査する。

(5) 選抜資料比重

区 分	調査書	面 接	所 見	特色適性検査	特 技
条 件 A	50	15	5	30	—
条 件 B	30	15	5	20	30

※調査書の学習の記録および特別活動の記録は、第1学年から第3学年を評価の対象とします。また、1学年の評定、2学年の評定、3学年の評定の比は、1：1：2とします。

(6) 提出書類等

① 提出書類

「条件B志願票」

条件Bで受検する生徒のみが提出します。

記入については、分野1（部活動）、分野2（生徒会及び学級活動）、分野3（資格・検定・技能）の3分野から1分野を選び、実績・活動・資格等を記入してください。

② 添付書類

○部活動での実績

その実績・活動・資格を証明する、表彰状・認定証・新聞の切り抜き等のコピー

○学校外の活動での実績

賞状や段級の認定書のコピー

○中学校での委員等の実績

調査書で判断するため、添付資料は不要

※ 表彰状・認定書等が紛失などにより提出できない場合は、本校所定の「実績証明書」に中学校長の証明をしてもらい、提出してください。

③ 書類の入手方法

「条件B志願票」「実績証明書」は、本校で直接入手もしくは本校のホームページからダウンロードすることができます。

(7) その他

英理総合コースの選抜について

前期入試・後期入試において普通科全体として入学許可予定者を決定し、合格発表後にコースの説明文書を配付します。その上でコース希望を調査して、入学前の本校独自の学力試験等によりコース指定を行います。

山 梨 県 立 塩 山 高 等 学 校

1 教育方針

本校は、キャリア教育の視点から、「知・徳・体」のバランスのとれた教育活動を行います。

部活動、学校行事も充実させ、望ましい人格の形成を図る中で、社会人としての成長を促します。

○ 本校の特色

本校は、普通科（英数コース含む）・商業科・情報ビジネス科からなる総合制高校です。

普通科は、普通科目を中心に学習し、進学を目指します。また、英数コースは、特に大学進学に力を入れます。

商業科はお金や商品の管理、情報ビジネス科は情報の処理や管理を中心に、将来のスペシャリストとして活躍するための基本的な知識・技術の習得に力を入れます。

なお、商業科・情報ビジネス科は、商業科として一括で募集を行います。1学年で全員が商業に関する基礎を学び、2学年から商業科、情報ビジネス科に分かれます。

また、総合制高校の特色を生かし、どの科においても、進学から就職までの進路実現ができるよう生徒の適性に応じた学習指導、充実した進路指導を行います。

2 志願してほしい生徒像

(1) 中学校における学習内容と基本的な生活習慣が身についている生徒

(2) 本校へ入学したいという意思が強く、学習意欲もあり、学校生活を真面目な態度で送ることができる生徒

3 前期募集選抜方法

(1) 募集定員に対する募集率

普通科	40%以内（英数コースも同様）
商業科（一括）	40%以内

(2) 出願の条件

本校の教育方針を理解し、次のいずれかに該当する生徒（各学科共通）

条件A 学習に対する興味・関心が高く、本校に入学したいという意思が明確である生徒

条件B 体育・文化の部活動において県大会出場以上の実績または同等の実力があり、入学後も本校の部活動でさらにその力を伸ばしていく意思が強く、入学後の3年間、その活動を継続できる生徒

(3) 面接

実施のねらい	実施形態等	検査時間
〔普通科・商業科(一括)〕 本校及び普通科または商業科へ志願する 動機、一般常識、及び興味・関心・意欲など を総合的に評価します。	個別面接	10分程度

(4) 本校で定める検査

検査方法	検査内容
特色適性検査	時間：50分 特記事項：中学校までの学習状況を確認し、 適性を判断します。
特 技	「活動実績報告書」による書類審査

(5) 選抜資料比重

区 分	調査書	面接	所 見	特色適性 検 査	特 技
条件 A	50	15	5	30	—
条件 B	30	15	5	20	30

※ 調査書の記録については、第1学年から第3学年を評価の対象とします。

※ 条件Bの「特技」は、強化指定運動部を優先しますが、これに限らず、
中学校の体育部・文化部の活動について、評価の対象とします。

(6) 提出書類等

①提出書類

条件Bで出願する者は、本校の独自様式「活動実績報告書」を、必ず提出してください。

②添付書類

「活動実績報告書」には、最も上位の大会実績を証明できる書類（賞状、証書、大会要項、対戦結果表、出場者一覧表、新聞記事等）のコピー（A4版）を添付してください。

「活動実績報告書」に証明できる書類等が添付できない場合は、「活動実績報告書」の証明欄に、中学校長による証明・押印をしてもらい、提出してください。

③書類の入手方法

「活動実績報告書」は、本校の事務室において随時入手できます。また、本校のホームページ（<http://www.enzanh.kai.ed.jp>）から、ダウンロードすることもできます。

(7) その他

英数コース希望者は、併せて普通科を希望して出願することも可能です。

山 梨 県 立 都 留 高 等 学 校

1 教育方針

校訓「質実剛健」「自学進取」のもと、誠実な心と健康な身体を持ち、学に励み克己に努める、心身ともにたくましく、しなやかな生徒を育成する。

(1) 教育目標

知・徳・体の調和のとれた人間力を育み、次代の地域や日本を担う
グローバル人材（グローバルな視点・ローカルな行動力を有する人材）を育成する。

長所を伸ばし自己有用感を育む中で、各自が納得できる進路の実現を図る。

(2) 育成を目指す6つの資質・能力

自分と向き合う力 自己管理力、主体的行動力
他人と向き合う力 コミュニケーション力、協働力
課題に向き合う力 課題発見力、論理的思考力

(3) 本校教育の特色

- ① 質の高い文武両道 ～ 質の高い「学び」の保障と部活動の充実
 - ・多様な選択科目と主体性を引き出す授業、個に応じたサポート
 - ・文理横断型の学校設定科目、自習室（自学研鑽室）の充実
 - ・全校生徒の約9割が部活動に加入、大学進学者の約8割が部活動に加入
- ② 都留高探究プロジェクト（つる探）と「よのなか科」
 - ・年次を超えたチーム編成によるゼミ活動を通じた、課題発見・探究プログラム
 - ・大人との対話による“正解のない”社会課題の理解と、考察力・発信力の育成
- ③ S A（スーパー・アドバンスト&アカデミック）クラス
 - ・高度（Super）で先進的（Advanced）、学究的（Academic）な、多彩なプログラム
 - ・「探究的かつ体験的な学び」により高い進路目標を実現するクラス
- ④ 高大連携
 - ・大学や研究室への訪問、大学から講師を招いた「出前授業」の実施
 - ・東京都立大、都留文科大、健康科学大との連携協定による交流や進路研究

2 志願してほしい生徒像

- (1) 志望動機が明確で高い学習意欲を有し、実現させたい夢や目標を持つ生徒
- (2) 基本的生活習慣が確立されており、学校生活に主体的・協働的に取り組める生徒
- (3) 社会に関心を持って課題を見つけ、その解決に向けて探究・行動できる生徒

3 前期募集選抜方法

(1) 募集定員に対する募集率

普通科 25%以内

(2) 出願の条件

「志願してほしい生徒像」の各項目及び以下の条件のいずれかにあてはまり、本校進学後もそれを継続・発展させていこうとする生徒

条件A 学習成績が優秀で、主体的・協働的な学びを通じて本校が育成を目指す資質・能力を身につけ、それを生かした進路実現を望む生徒

条件B 学習成績が優良で、中学校在学中に以下の区分に示すような実績をあげた生徒

区分

- ア 体育的活動の団体および個人種目においてレギュラー選手として活躍し、「中学校体育連盟」等の団体が主催する公式大会で、県大会出場以上の成績を収めた、または同等の実力を有する生徒で、本校進学後も部活動において、その活動を継続、発展させようとする強い意欲を有する生徒
- イ 文化的活動の分野で、県単位以上の公式大会やコンクール等に出場した生徒で、本校進学後も部活動において、その活動を継続、発展させようとする強い意欲を有する生徒
- ウ 生徒会本部役員として中心的な役割を担った生徒で、本校進学後もリーダーとして活動しようとする強い意欲を有する生徒

(3) 面接

実施のねらい	実施形態等	検査時間
本校を志望する動機、学習意欲、将来の希望、社会に目を向ける姿勢等を確認する。条件Bで出願する生徒には、活動実績報告書の内容を確認する。	個別面接	10分程度

(4) 本校で定める検査

検査方法	検査内容
特色適性検査	【条件A B共通】(60分)人文・社会・自然の3つのテーマについて、思考力・表現力を問う課題を大問3題程度で出題
特 技	【条件B】 関係書類による書類審査

(5) 選抜資料比重

区分	調査書	面接	所見	特色 適性 検査	特技	備 考
条件A	60	10	5	25	—	前期募集人員の1／3程度
条件B	40	10	5	15	30	前期募集人員の2／3程度

※ 調査書の学習の記録については第1学年から第3学年を評価の対象とする。
ただし、国語、社会、数学、理科、英語の評定は2倍し、その他の教科の評定は1倍で扱う。

(6) 提出書類等（条件Bで出願する生徒のみ）

①提出書類

本校独自様式「活動実績報告書」を提出する。

②添付書類

- ア 「活動実績報告書」に記載した成績を証明できる書類を、A4サイズにして添付する（コピー可）。
- イ 団体競技等の場合、上記アに加え、本人がその一員であることを証明できる書類を、A4サイズにして添付する（コピー可）。

③書類の入手方法

本校独自様式「活動実績報告書」は、中学校教員対象の前期募集説明会の折に参加中学校に配付する。また、10月30日（木）以降、本校ホームページからダウンロードすることができる。

山 梨 県 立 上 野 原 高 等 学 校

1 教育方針

校訓『叡知創造』に基づいて、総合学科高校として、キャリア教育を3年間とおして実践し、本校独自の「ドリカム＝システム」によって一人一人の多様な進路実現を達成します。

「ドリカム＝システム」とは本校総合学科の教育内容の総称です。以下、特徴的内容です。

- ・「産業社会と人間」「総合的な探究の時間」の授業では、自分の進路に向けた探究活動ができます。
- ・職業人講話、職場見学、大学訪問、インターンシップなど多くの体験活動ができます。
- ・自分の夢の実現に向けた、多くの進路に対応している選択科目を勉強できます。
- ・「考える力」「プレゼンテーション力」「協働する力」を伸ばして、総合学科発表会でアピールすることができます。
- ・自分の可能性に合わせた基礎力、応用力を伸ばすことができます。

2 志願してほしい生徒像

高校3年間を通して、主体的、積極的に自分の夢を「見つけ」「追求」「実現」しようという意志を明確に持っている生徒

3 前期募集選抜方法

(1) 募集定員に対する募集率

総合学科 20%以内

(2) 出願の条件

条件A

学習、学級活動、生徒会活動等に積極的に取り組み、学習面を中心に良好な中学校生活を過ごした生徒

条件B

学習、学級活動、生徒会活動等に真面目に取り組み、部活動、地域における諸活動、または習い事等で顕著な実績を残し、更に高校入学後もその経験を積極的に生かすことのできる生徒

(3) 面接

実 施 の ね ら い	実施形態等	検査時間
・ 本校を志願する理由、入学後の高校生活への意欲、中学校生活の状況や人物に関する内容から、本校の志願してほしい生徒像や出願の条件に沿っているかを確認します。 ・ 出願の条件Bにおいては、活動実績報告書における特技あるいは活動内容も確認します。	個別面接	10分程度

(4) 本校で定める検査

検 査 方 法	検 査 内 容
特色適性検査	時間：50分
特 技	【条件B】 活動実績報告書による書類審査： 中学校の部活動、地域における諸活動、習い事等における実績

(5) 選抜資料比重

区 分	調査書	面接	所見	特色適性 検 査	特技
条件A	50	15	5	30	—
条件B	30	15	5	30	20

※ 調査書の学習の記録については、第1学年から第3学年のものを評価します。

(6) 提出書類等

①提出書類 独自用紙「活動実績報告書」

「活動実績報告書」には、主な大会実績等を記入してください。また、特技内容についての自己アピールも記載してください。

②添付書類 成績や出場を証明する書類（賞状、新聞記事、大会要項等）

③書類の入手方法

9月の本校オープンスクールにて配付するほか、オープンスクール以降は本校のホームページからダウンロードしてください。

山梨県立都留興譲館高等学校

1 教育方針

都留興譲館高校は、普通科、機械工学科、電子工学科、制御工学科、環境工学科、英語理数科からなる総合制高校である。それぞれの学科の特色を生かし、多様で専門性の高いカリキュラムを用意し、生徒の学習ニーズに応えると共に、様々な個性を持った生徒が相互に切磋琢磨することを通して、確かな学力と将来に対する明確な目標を持った人間を育成する。

- 基本的生活習慣の確立と規範意識の向上を図ると共に、健全で活力ある生徒の育成に努める。
- 学習や部活動等に積極的に取り組み、その両立に努力する生徒の育成に努める。
- 望ましい勤労観・職業観を育てると共に、地域産業を支え、地域に貢献できる人材の育成に努める。
- 地元大学等との連携により、大学等の進学に対応した応用的学力を育み、国際社会で活躍できる人材の育成に努める。

2 志願してほしい生徒像

次の（１）と（２）を満たす生徒

- （１）中学校の基礎的な事項をしっかりと身につけた上で本校への明確な志望動機を持ち、学ぶことを通して幅広い教養と豊かな感性を身に付け、自らを向上させる意欲と社会に貢献する志を持つ生徒
- （２）他者への思いやりと謙虚な気持ちを持ち、集団生活や社会生活を送る上で必要なルールやマナーを守ることのできる生徒

3 前期募集選抜方法

(1) 募集定員に対する募集率

普通科	20%以内
英語理数科	30%以内
工業科（全学科一括）	30%以内

※ 工業科は全学科を一括で募集し、1年次の前期は各科共通の内容と各科の特色を学習し、後期から機械工学科、電子工学科、制御工学科、環境工学科の4学科に分かれます。

(2) 出願の条件

「志願してほしい生徒像」の項目に該当し、さらに次の条件A、条件Bのいずれかに該当する生徒

【普通科】

条件A 中学校での学習内容が身につけており、入学後も大学等への進学意欲を強く持ち、真面目に学習活動に取り組むことができる生徒

条件B 中学校の内外を問わず、体育的活動や文化的活動等に積極的に参加して優れた実績を有し、入学後もその経験を学校生活等に生かすと共に、大学等への進学を目指して真面目に学習活動に取り組むことができる生徒

【英語理数科】

条件A 中学校での学習内容が十分に身につけており、入学後も大学への進学意欲を強く持ち、真面目に学習活動に取り組むことができる生徒

条件B 中学校の内外を問わず、体育的活動や文化的活動等に積極的に参加して優れた実績を有し、入学後もその経験を学校生活等に生かすと共に、大学への進学意欲を強く持ち、真面目に学習活動に取り組むことができる生徒

【工業科】

条件A 中学校での学習内容が身につけており、入学後も工業系スペシャリストを目標に真面目に学習活動に取り組む、工業系大学等への進学や就職を目指す生徒

条件B 中学校の内外を問わず、体育的活動や文化的活動等に積極的に参加して優れた実績を有し、入学後もその経験を学校生活等に生かすと共に、工業系スペシャリストを目標に努力できる生徒

(3)面接

実施のねらい	実施形態等	検査時間
本校及び当該学科を志望する理由、興味・関心、適性、意欲等を確認します。	個別面接	【全学科共通】 10分程度

(4)本校で定める検査

検査方法	検査内容
特色適性検査	【条件A・B共通】時間：50分
特 技	【条件B】活動実績報告書等による書類審査

(5)選抜資料比重 【全学科共通】

区 分	調査書	面 接	所 見	特色適性検査	特 技
条 件 A	55	15	5	25	—
条 件 B	40	15	5	25	15

＊調査書の学習の記録は、第1学年から第3学年の必修9教科を対象とし、国語、社会、数学、理科、英語の評定は2倍します。また、1学年の評定、2学年の評定、3学年の評定の比は1：2：3とします。

(6)提出書類等【条件Bで出願する生徒】

①提出書類

- ・本校所定の「活動実績報告書」

②添付書類

- ・「活動実績報告書」に記載した成績及び記録を証明する資料
(賞状・認定書・新聞記事等)をA4サイズにコピーしたもの

③書類の入手方法

- ・本校ホームページからダウンロード

＊条件Bの出願条件にある体育的活動や文化的活動等とは、「体育的活動、文化的活動、生徒会活動、ボランティア活動及び英検・漢検等の資格」等、中学校生活での活動全般を対象とします。

山 梨 県 立 吉 田 高 等 学 校

1 教育方針

《校訓》 「純剛(じゅんごう)」 「百折不撓(ひやくせつふとう)」

本校は、「純剛」(明るく爽やかで、意志強く、飾らないこと)と「百折不撓」(何度困難にあっても決してくじけないこと)の校訓のもと、「Yoshida PRIDEを持って未来を生き抜くことができる生徒を育成する」ことを目的に、「質の高い文武両道を保障する環境」の中で、吉田高校グラデュエーション・ポリシー(吉高GP)を教育目標として掲げ、「自己肯定力・傾聴力・分析力・思考力・発信力・想像力・創造力・行動力」を身につけるための教育に取り組みます。

《学校の特色》

(1) 授業・学校行事

- 前期・後期の2学期制と45分7校時授業で、授業時間を確保するとともに、きめ細かな学習指導により、生徒一人ひとりの能力を最大限に伸ばします。
- 対話的な授業やICT機器の効果的な利活用をとおして、生徒の主体的な学びを育てます。
- 普通科には習熟度が高いクラスを設置し高度な進路希望に対応するとともに、2年次からは多様な進路希望を実現するために文系・理系のコースを設置し、質の高いきめ細やかな学習指導を行います。
- 総合的な探究の時間「富士山学」の中で、課題解決に向けて教科横断的な学習を行い、探究的・主体的な態度と活用力・表現力を養い、同時に郷土を愛する心をも育てます。
- 土曜日にオープン・スタディ(学力向上講座と意欲向上講座)を実施し、進路実現をサポートします。
- 富士登山強歩大会をはじめ、吉高独自の伝統的行事が多くあります。

(2) 生徒会活動・部活動

- 生徒会本部や各委員会が中心となり、蒼風祭や体育祭など、多くの生徒会行事を活発に行っています。
- 学業と部活動の両立を実現できるよう部活動の時間を確保しています。
- 現在、約90%の生徒が部活動(体育局19部、文化局13部)に熱心に参加し、活躍しています。
また、山梨県高等学校強化指定運動部に指定されているウエイトリフティング部、スケート部、ヨット部をはじめ多くの部が、毎年、関東・全国大会に出場し、活躍しています。

(3) 学校生活

- 担当学年の教員が中心になって、生活全般にわたってきめ細かい指導を行っています。
- 養護教諭とスクール・カウンセラーが、学校生活の悩みや心配事の相談に応じています。
- すべての普通教室は雄大な富士山を仰ぎ見る配置となっており、同窓会館、自習室や学生ホールなどの最新設備の整った快適な学習環境の中で、充実した学校生活が送れます。
- 令和6年度にDXハイスクール指定校となり、ハイスペックPCや3Dプリンター、レゴロボットが整備され、デジタル探究を行う環境が整っています。
- 本校独自の「渡辺貢奨学会」があり、学校生活のサポートを受けることができます。

2 志願してほしい生徒像

- (1) 本校の教育方針や特色をよく理解し、将来の目標を持ち、その実現に必要な課題に積極的に取り組む強い意志を持っている生徒
- (2) 周囲と協働できる豊かな人間性を備えている生徒
- (3) グローバルな視野をもって主体的に行動し、リーダーシップを発揮できる生徒

3 前期募集選抜方法

(1) 募集定員に対する募集率

普通科	20%以内
理数科	15%以内

(2) 出願の条件

普通科 志願してほしい生徒像に合致し、出席状況が良好で、学習意欲と知的探究心に溢れる生徒のうち、次の条件A、条件Bのいずれかに該当する生徒

条件A 学習成績が優秀で、学校行事・生徒会活動・ボランティア活動・英検などの各種検定取得に積極的に取り組んだ生徒

条件B 学習成績が良好で、体育活動あるいは文化活動において、優秀な成績を収めた生徒、または同等の能力を有している生徒のうち、高校入学後も引き続き本校の諸活動に取り組もうとする強い意志をもつ生徒。なお、団体の場合は、中心となって活躍した生徒とする。

※本校では、以下の部を特別強化指定としています。

高体連の強化指定部（ウエイトリフティング部・スケート部・ヨット部）
及び 野球部

理数科 志願してほしい生徒像に合致し、出席状況が良好で、学習意欲と知的探究心に溢れる生徒のうち、学習成績が極めて優秀で、理数教科に関心を持ち、学校行事・生徒会活動・ボランティア活動・英検などの各種検定取得に積極的に取り組んだ生徒

(3) 面接

実施のねらい	実施形態等	検査時間
人物、意欲、適性などをみて、受検する科の「出願の条件」に合致している生徒かどうかを確認する。	個別面接	10分程度

(4) 本校で定める検査

検査方法	検査内容
特色適性検査	普通科 時間：60分 理数科 時間：70分
特 技	「活動実績申告書」・「活動に関する説明書」等による書類審査

(5) 選抜資料比重

区 分	調査書	面 接	所 見	特色適性検査	特 技	備 考
条 件 A	40	15	5	40	—	前期募集人員の45%程度
条 件 B	30	20	5	15	30	前期募集人員の55%程度
理 数 科	30	15	5	50	—	

※調査書の「学習の記録」については、第1学年から第3学年までの成績評定を対象とする。

(6) 提出書類等

- ①提出書類 独自様式「活動実績申告書」
- ②添付書類 実績を証明できる資料（賞状・新聞記事・スコアブックなどのコピー、A4サイズ）
なお、証明できる資料がない場合は本校独自の「活動に関する説明書」
- ③書類の入手方法 本校ホームページからダウンロードできる。

山 梨 県 立 富 士 北 稜 高 等 学 校

1 教育方針

校訓 「明日を拓き 未来を創る」

教育目標 「個性および能力の伸長に努め、生徒一人一人の進路実現を図る」

「地域に貢献できる人材を育成する」

富士北麓地域唯一の総合学科高校として、基礎的・基本的な学力を身につけるとともに、主体的に学ぶ力や課題解決力、専門的知識・技術を身につけ、地域を支え、動かし、持続可能な未来を創る人材を育成する学校を目指します。

2 志願してほしい生徒像

- 1 義務教育段階における学習内容をしっかり身につけており、向上心をもって意欲的に学ぼうとする生徒
- 2 基本的な生活習慣が確立されており、学校や地域社会の一員として必要な規範意識を身につけようとする生徒
- 3 特別活動や校外活動においての実績を本校入学後も意欲的に伸ばそうとする生徒

3 前期募集選抜方法

(1) 募集定員に対する募集率

総合学科 条件A、条件Bあわせて25%以内

(2) 出願の条件

条件A：志願してほしい生徒像に一致し、学習成績や行動が良好で、入学後も自己の進路実現に向けて努力できる生徒

条件B：志願してほしい生徒像に一致し、学習成績や行動が良好であるとともに、スポーツ、芸術、文化活動において優秀な成績を収め、入学後もその活動と同様の活動を行う部活動に所属して、継続・発展させる強い意志のある生徒

(3) 面接

実 施 の ね ら い	実施形態等	検査時間
志願理由・中学校での生活状況・社会問題への意識などを問うことで、論理的な思考力・表現力を評価	個別面接	10分程度

(4) 本校で定める検査

検 査 方 法	検 査 内 容
特色適性検査	時間：50分
特 技	活動実績報告書による書類審査

(5) 選抜資料比重

区分	調査書	面接	所見	特色適性検査	特技
条件A	60	10	5	25	—
条件B	40	10	5	15	30

※ 調査書評価について

○調査書の学習の記録については、第1学年から第3学年のものを評価する。

○特別活動と校外活動の記録は、全ての学年および分野ごとに評価する。

(6) 提出書類等

条件A：特別な提出書類・添付書類はありません。

条件B：①提出書類：活動実績報告書

②添付書類：実績を証明する資料（賞状、証書、大会要項、対戦結果表、出場者一覧表、新聞記事等）を、A4版にコピーして活動実績報告書に添付してください。ただし、団体競技の場合は個人の活動が明確になるメンバー表等も添付してください。

③書類の入手方法：本校ホームページよりダウンロードできます。

山 梨 県 立 富 士 河 口 湖 高 等 学 校

1 教育方針

- 【校 訓】 「仰峰不屈」 高い目標を持ち、たゆまず努力する
「好学愛知」 学ぶことや知ることに意欲的で誠実である
「真摯敢闘」 目標に向かってひたむきにこつこつと頑張る

【教育方針】 「心のゆたかな人間を育てる」

【グラデュエーション・ポリシー】（育成を目指す資質・能力に関する方針）

- （１） 高い目標に向かって、主体的に学び、ひたむきに努力する力を育成します。
- （２） 社会性・規範意識をもち、他者を思いやるゆたかな心を育成します。
- （３） 確かな学力と幅広い教養を身につけ、協働して課題を解決する力を育成します。
- （４） 自己のあり方・生き方について考え、自己を表現する力を育成します。
- （５） 地域の魅力や課題を学び、将来地域の人材として活躍できる力を育成します。

【カリキュラム・ポリシー】（教育課程の編成及び実施に関する方針）

- （１） 確かな学力と豊かな人間性、健康・体力を育むため、学習活動や学校行事、生徒会活動、部活動などへのバランスのとれた取り組みを奨励し、それぞれの活動が相乗効果をもたらす教育活動を実践します。
- （２） 基礎学力の定着とともに、個に応じた確実な学力向上を図るため、主体的で対話的な深い学びにつながる授業の工夫に努めます。
- （３） 進路希望を実現するため、文理選択の希望に応じた教育課程を編成し、きめ細かな支援を実践します。
- （４） 「総合的な探究の時間（KIP: Kawako Insight Program）」における探究活動を通して、地域の魅力や課題について考え、地域の活性化や課題解決に向けた主体的・協働的な学びに取り組めます。

2 志願してほしい生徒像【アドミッション・ポリシー】

- （１） 規範意識を持ち、学校生活のさまざまな活動を通して社会で必要な協調性とコミュニケーション能力を鍛え、将来の生き方を見つけようとする生徒
- （２） 中学校までの学習内容を確実に身につけており、自己の進路実現を目指して、粘り強く学習に取り組む意欲のある生徒
- （３） 学習や部活動を通して自分を厳しく鍛え、自分の能力をさらに伸ばそうとする熱意のある生徒

3 前期募集選抜方法

(1) 募集定員に対する募集率

普通科 30%以内

(2) 出願の条件

志願してほしい生徒像にあてはまるとともに、次のいずれかに該当する者

条件A 中学校での学習成績が優れ、生徒会活動や各種資格取得等の諸活動に前向きに取り組ん

でおり、高校入学後も、その活動等を継続しようとする意志のある者

条件B 中学校での学習の基礎・基本を確実に身につけている者で、部活動等において優秀な実績、あるいはそれと同等の能力・適性を証明でき、高校入学後、本校にある次の部活動等に所属し、その能力・適性を生かし学業と部活動の両立に取り組もうとする意志のある者

漕艇、カヌー、野球（男）、バスケットボール（女）、ソフトテニス、サッカー（男）、剣道、ソフトボール（女）、放送、吹奏楽

(3) 面接

実施のねらい	実施形態	検査時間
本校への志願動機、学習意欲、進路目標が明確であるか等を確認する。 また、条件Bについては『活動実績報告書』または『運動適性証明書』の内容についても確認する。	個別面接	10分程度

(4) 本校で定める検査

検査方法	検査内容
特色適性検査	時間：50分
特 技	出願条件B：『活動実績報告書』または『運動適性証明書』による書類審査

(5) 選抜資料比重

区分	調査書	面接	所見	特色適性検査	特 技
条件A	50	15	5	30	—
条件B	30	15	5	20	30

※調査書の「学習の記録」「特別活動の記録」等については、第1学年から第3学年までを評価対象とする。

(6) 提出書類等

①提出書類

出願条件Bは、『活動実績報告書』の提出を原則とするが、『活動実績報告書』が提出できない場合は、『運動適性証明書』を提出すること。

②添付書類

体育・文化活動等の実績については、これを証明する*「明確な資料」の写しを添付すること。
*「明確な資料」とは、団体の賞状、新聞記事等に加え、個人のポジションや技能を証明できるメンバー表・スコアブック等の具体的なものを指す。

③書類の入手方法

書式については、本校のホームページ(令和8年度入試)からダウンロードできる。

(7) その他

不明な点については、本校教務部（0555-73-2511）に問い合わせてください。

甲府市立甲府商業高等学校

1 教育方針

県内唯一の商業高校であり、本県商業教育の中心校として、専門的な知識や技術を身に付けさせるとともに、体験的・実践的な教育活動を通して実践力を養い、文武両道を図りながら知・徳・体の調和のとれた人材を育成し、地域社会のビジネスリーダーを育てる学校を目指します。

(1) 目指す資質・能力に関する方針

- 個々の能力や個性の伸長を図り、主体的に社会を生き抜く力を育みます。
- 学びと社会とを結び付け、生きて働く力を育みます。
- 地域経済社会を牽引し、持続可能な社会の発展に貢献するビジネスリーダーを育てます。

(2) 教育課程の編成及び実施に関する方針

- 普通教科と専門教科をバランスよく配置し、基礎学力と専門的知識や技術を習得します。
- 選択科目の配置と少人数授業を推進し、多様な進路選択に対応します。
- 探究学習を推進し、課題解決能力を育成します。
- ICTを有効に活用し、主体的・対話的で深い学びを推進します。
- 地域社会と連携を図りながら、「甲商デパート」をはじめとした体験的・実践的な教育活動を推進します。

(3) 学科の特長

①商業科

ビジネスの世界で活躍できる簿記会計やマーケティングなど商業の専門科目を中心に学ぶとともに、情報処理等を学び、ビジネスリーダーとしての資質を身に付けます。

②情報処理科

高度情報化社会に対応できる情報処理のプログラミングやハードウェア・ソフトウェアの活用を学ぶとともに、簿記会計やビジネス・マネジメント等を学び、ビジネスリーダーとしての資質を身に付けます。

2 志願してほしい生徒像

- 本校を志願する動機や目的が明確な生徒
- 基本的な生活習慣が確立しており、基礎的な学力を身に付けている生徒
- 入学後も学習活動や生徒会活動などに積極的に取り組む生徒
- 主体的に考え行動し、向上心をもって検定試験や大会・コンクールなどに挑戦する生徒
- これまでの活動実績を活かし、入学後もその力を意欲的に高めようとする生徒

3 前期募集選抜方法

(1) 入学定員に対する前期募集率

商業科 50%以内 情報処理科 50%以内

(2) 出願の条件（次のいずれかに該当する生徒・各学科共通）

条件A 基礎的・基本的な学力が身に付いており、学習や資格取得に積極的に取り組む意欲を有する生徒

条件B 基礎的・基本的な学力が身に付いており、次に示す種目において優れた能力と適性を有し、入学後も継続して活動する意志を有する生徒

条件Bにおける種目		
剣道（男女）	バドミントン（男女）	サッカー（男女）
卓球（男女）	ソフトテニス（男女）	バスケットボール（男女）
弓道（男女）	バレーボール（女）	ソフトボール（女）
野球（男）		

(3) 面接（各学科共通）

実施のねらい	実施形態	検査時間
本校を志望する理由、本校に対する適性と興味・関心、学習意欲、将来の希望、中学校での活動の様子、社会に対する関心等を確認する。	個別面接	10分程度

(4) 本校で定める検査（各学科共通）

検査方法	検査内容
特色適性検査	時間：50分 条件A 資料を読み、それをもとに自分の考えを記述する。 条件B 課題文を読み、それをもとに自分の考えを記述する。
特技	「活動実績報告書」及び添付書類による書類審査

※条件Aによる出願者の検査方法は、特色適性検査とする。
※条件Bによる出願者の検査方法は、特色適性検査と特技とする。

(5) 選抜資料比重（各学科共通）

区分	調査書	面接	所見	特色適性検査	特技
条件A	55	20	5	20	—
条件B	35	15	5	15	30

※調査書の記述はすべて評価の対象とする。また、「各教科の学習の記録」は、第1学年から第3学年までの必修9教科を評価の対象とする。

(6) 提出書類等

条件Bで出願する者

①提出書類

活動実績報告書 ※甲府商業高校様式【前期募集・商業科B(商業科・情報処理科共通)】

②添付書類

実績を証明する資料(賞状、大会プログラム、新聞、雑誌記事等、大会の成績や本人がメンバーであることがわかるもの)の写し(A4判)を上記で示した「活動実績報告書」の裏面にホチキス留めして提出する。

③書類の入手方法

上記で示した「活動実績報告書」については、10月中旬以降に本校のホームページからダウンロードするか、本校事務室[平日9:00～17:00]で入手する。